

静鉄観光バス

静鉄ジョイステップバス株式会社

運輸安全 報告書



2023 年度

目次

1. 輸送の安全に関する基本的な方針	3
2. 輸送の安全に関する目標および当該目標の達成状況	4
3. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計	5
4. 輸送の安全に関する組織体制および指揮命令系統	6
5. 輸送の安全に関する重点施策	7
6. 輸送の安全に関する計画および実績	10
7. 輸送の安全に関する予算等の実績額	31
8. 各種表彰関係	32
9. 安全管理規定・安全統括管理者	33
10. 事故、災害に関する報告連絡体制	38
一般貸切自動車運送事業者安全情報報告書	39

本レポートは…

お客様からより一層信頼され、地域社会の発展に貢献できることを
目指して、私たちが「安全・安心・快適」を第一としたサービスを提供する
ために取り組んでいることを紹介するものであります。

1.輸送の安全に関する

基本的な方針

当社では、輸送の安全確保に関する基本方針を以下のように定め、全社員による安全を最優先とする体制の維持・向上に努めてまいります。

安全輸送方針

静鉄ジョイステップバス株式会社は、
静鉄グループの
「安全・安心・快適のあくなき追求」
という経営理念のもと、
旅客及び車両の安全確認を怠ることなく、
絶えず事故防止活動
を継続することを誓います。

私たちの運転行動は、「**認知**・**判断**・**操作**」であり、
そのミスによって重大な事故を引き起こす可能性を
秘めています。

- 常に正しい「**認知**」をするために社員は、
健康管理を確実に行います。
- 常に適切な「**判断**」をするために社員は、
交通ルールや社内規則を守ります。
- 常に正確な「**操作**」をするために社員は、
車両を確実に点検し、訓練によって
運転技術を磨きます。

制定日 2016（平成 28）年 12 月 15 日

2.輸送の安全に関する目標 および当該目標の達成状況

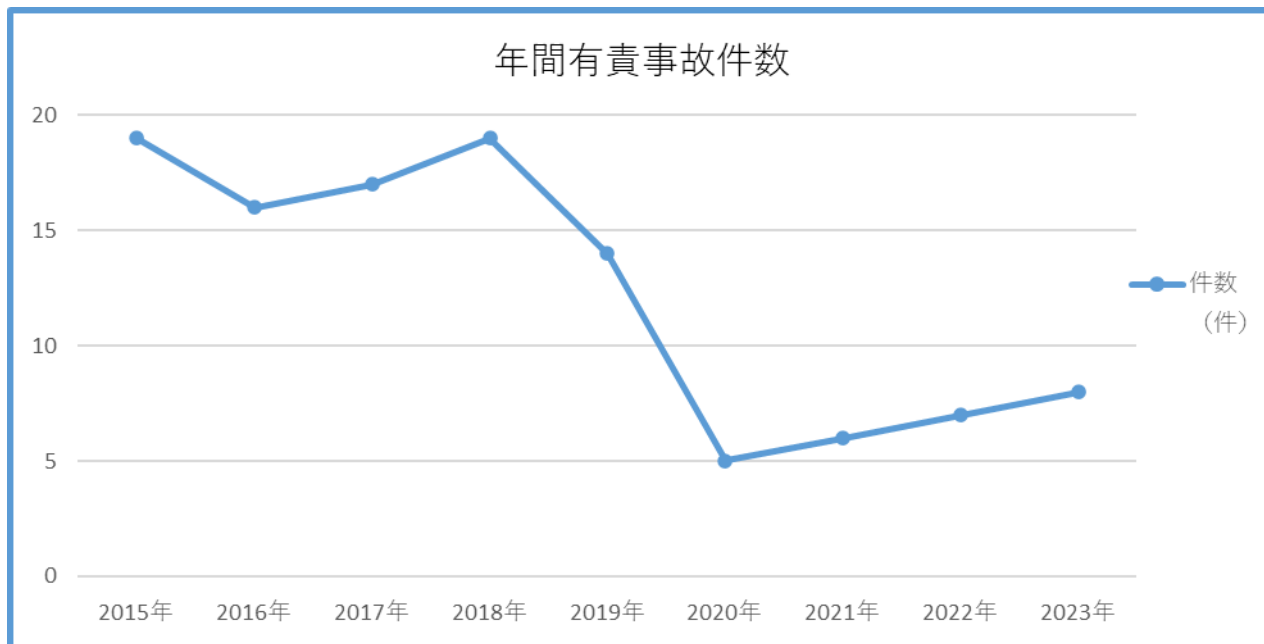
目 標		事故件数	達成状況
重大事故件数 (静岡運輸支局報告)	0 件	0 件	○
人身事故件数	0 件	0 件	○
年間有責事故件数	3 件以内	8 件	×
年間事故防止目標に起因する事故 「右左折時には、最徐行・一時停止の実施 (重大事故を起こさない)」		1 件	×

2023年度は新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類となることで、社会・経済活動が戻り交通量も増えることを予測し、2022年度に引き続き、重大事故が起きやすい交差点内においての事故防止目標を設定し取り組みいたしました。

結果、重大事故はありませんでしたが年間事故防止目標に起因する右左折時に係わる事故が、交差点にて1件発生いたしました。

年間有責事故件数

	2015 年	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年
件数 (件)	19	16	17	19	14	5	6	7	8



3.自動車事故報告規則第2条に 規程する事故に関する統計

2023年4月1日から2024年3月31日までの期間における事故件数は、次のとおりであります。

2023年度	
交通事故	0件
車両故障	0件

【参考】自動車事故報告規則第2条（抜粋）

この省令で「事故」とは、次の各号のいずれかに該当する自動車の事故をいう。

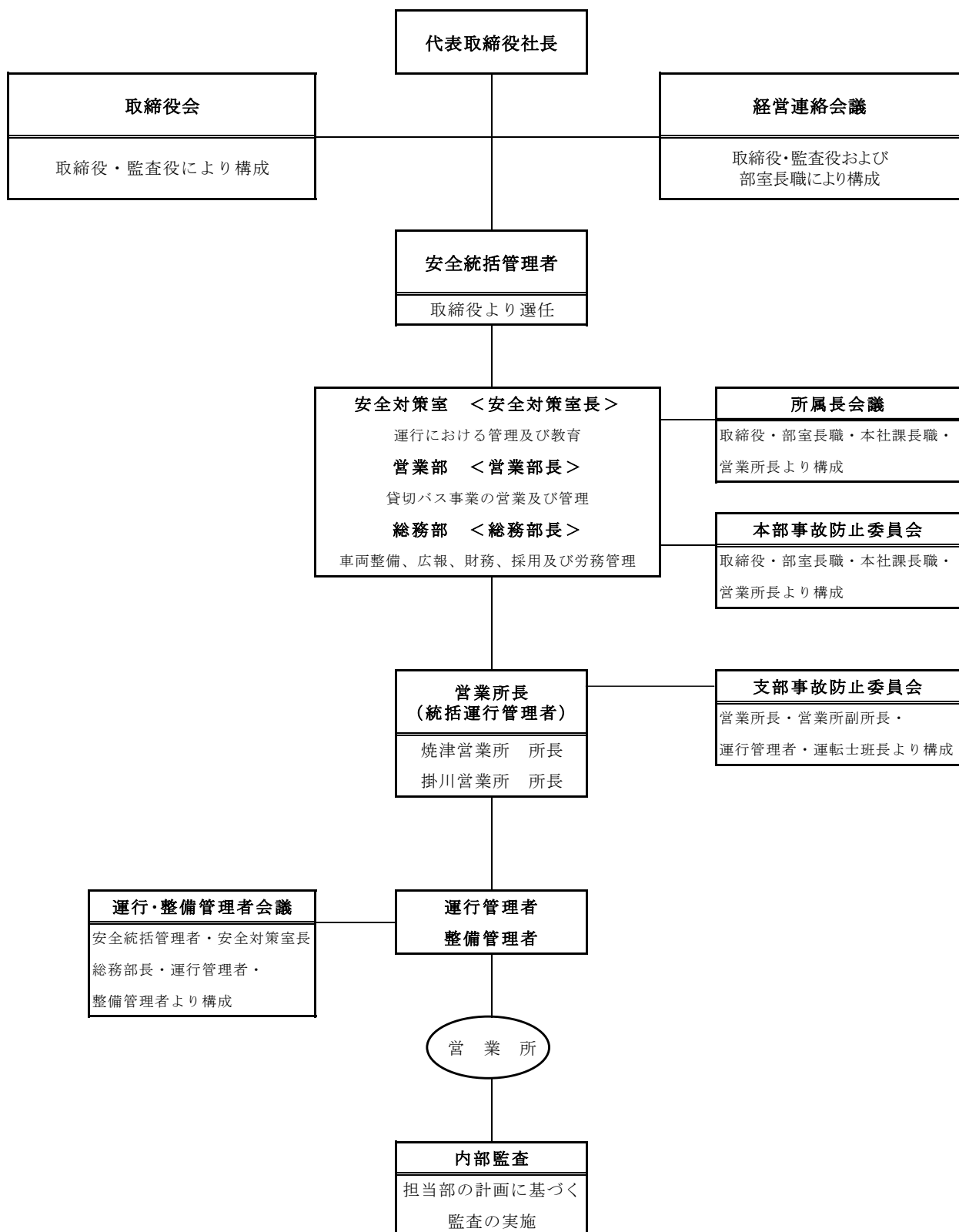
- (1) 自動車が転覆し、転落し、火災を起こし、又は鉄道車両と衝突し、もしくは接触したもの
- (2) 10台以上の自動車の衝突又は接触を生じたもの
- (3) 死者又は重傷者（注1）を生じたもの
- (4) 10人以上の負傷者を生じたもの
- (5) 自動車が積載された次に掲げるものの全部若しくは一部が飛散し、又は漏えいしたもの（危険物・火薬類等）
- (6) 自動車が積載されたコンテナが落下したもの
- (7) 操縦装置又は乗降口の扉を開閉する操作装置の不適切な操作により、旅客に傷害（注2）が生じたもの
- (8) 酒気帯び運転無免許運転、大型自動車等無資格運転を伴うもの
- (9) 運転者の疾病により、事業用自動車の運転を継続することができなくなったもの
- (10) 救護義務違反があったもの
- (11) 自動車の装置の故障により、自動車が運行できなくなったもの
- (12) 車輪の脱落、被牽引自動車の分離を生じたもの（故障によるものに限る。）
- (13) 橋脚、架線その他の鉄道施設を損傷し、3時間以上本線において鉄道車両の運転を休止させたもの
- (14) 高速自動車国道又は自動車専用道路において、3時間以上自動車の通行を禁止させたもの
- (15) 前各号に掲げるもののほか、自動車事故の発生の防止を図るために国土交通大臣が特に必要と認めて報告を指示したもの。

注1：14日以上入院を要する傷害や、入院を要する傷害で治療を要する期間が30日以上のもの等

（自動車損害賠償保障法施行令 第5条第2号又は第3号）

注2：11日以上治療を要する傷害（自動車損害賠償保障法施行令 第5条第4号）

4.輸送の安全に関する組織体制 および指揮命令系統



5.輸送の安全に関する重点施策

輸送の安全に関する基本的な方針に基づき、重点施策を定めて実施してまいりました。

年間事故防止目標

右左折時には、最徐行・一時停止の実施（重大事故は起こさない）

後退時の操作手順5項目

- ①一時停止しハザードを点灯後、一呼吸おいて駐車スペース全体の確認
- ②窓を開け、顔を出して目視確認を行う
- ③狭小地等で安全が確認できない場合は下車確認する
- ④出来る限り真っ直ぐな状態でバックする
- ⑤完全に停車する前2 mの位置で一時停止し再度の確認を行ってから
時速5 km程度でバックを行い完全停車する

年間事故防止施策

1. 安全行動の確実な実施

- 出発点呼時に指差確認呼称の実施
『左前よし、右よし、車内よし発車・横断歩道よし』（点呼カメラで実施確認）
- 指差確認呼称『左前よし、右よし、車内よし発車』 実施状況の確認（出先での班長確認）
- 後退時の操作手順5項目の実施状況の確認（出先での班長確認）
- 相互協力による、後退誘導の実施
- アルコール検知異常者の撲滅
- 出発前に車両周回確認（歯止めを取る前に実施）

2. 情報の共有

- 契約輸送各ルートのハザードマップ揭示
- 全体班長会議の開催(年間4回実施)
- ヒヤリハットの情報収集の強化(年間1回の表彰実施)

3. 営業所単位での事故防止体制の構築

- 営業所事故防止目標の策定
焼津・掛川営業所
『右左折時には最徐行・一時停止』実施状況の確認
- 班別会議、班長会議・運行管理者会議の実施
【 ※出発点呼時に年間・月間事故防止目標の唱和 】

防衛三原則の徹底

1. 調 節

運転は常に道路・交通・天候の状況に応じた安全速度に調節し、みずからの責任事故を起こさない。

2. 集 中

進路付近の通行人・車両等に対しては、絶えず注意力を結集して他人の事故に巻き込まれない。

3. 謙 譲

安全のためには、相手の不法、不当行為には、みずからの権利を、思いやりの気持ちをもって、譲り合いの精神で進んで避譲する。

重大事故撲滅5項目の徹底

1. 発車の操作

- ① 指差確認呼称「左・前よし、右よし、車内よし発車します」を行う。

2. 交差点の操作

- ① 黄色信号の進入は絶対厳禁とする。
(歩行者用信号点滅時は速度を緩め、停止の準備をする)
- ② 右折時には、交差点中心で必ずアクセルペダルから足を離し、ブレーキペダルに足を置き一旦停車した後、徐行して進行する。(矢印信号は除く)
- ③ 左折時には、ハンドルを切る手前で必ずアクセルペダルから足を離し、ブレーキペダルに足を置き一旦停止した後、徐行して進行する。(矢印信号は除く)

3. 横断歩道の操作

- ① 歩道の手前では、歩行者の有無を「歩道よし」と呼称する。
- ② 歩道に進入する前には、必ずアクセルペダルから足を離しブレーキペダルに足を置く。

4. 車間距離の操作

- ① 走行中は、速度に応じた追従距離を確保。(運行管理規定参照)
- ② 停車中は、前車のナンバープレートが確認できる車間距離2 m以上を確保する。

5. 危険を予知した時の操作

すぐに停止できる速度で徐行を行う、または一旦停止する。

※ 危険を予知した時とは、「子どもの飛び出し」や「自転車・二輪車・バイクの飛び出し」等の予知された時であって、予め場所は指定しない。但し、過去の発生場所は実施。

月間事故防止目標

重点施策に対応して、輸送の安全を確保するために策定した必要な計画とその実施状況については、次のとおりであります。

時 期	目 標	達成状況
4 月	思いやり運転の実施（4～6月安全運転コンクール実施） ※交差点付近・横断歩道での指差確認呼称の実施	○
5 月	確実な日常点検の実施（4～6月安全運転コンクール実施、春の全国交通安全運動） ※日々の日常点検の重要性を再度確認	○
6 月	梅雨期・降雨時の急のつく運転の厳禁（4～6月安全運転コンクール実施） ※急発進・急ブレーキ・急ハンドルの厳禁	○
7 月	車庫・校内・駐車場内での、自損事故「ゼロ」（夏の交通安全県民運動実施） ※出発前の車両周回確認、後退操作手順5項目の実施	○
8 月	出発前の車両周回確認の実施 ※静止物への事故防止、停車時の車両周辺の下車確認	○
9 月	シートベルトの目視確認の実施（秋の全国交通安全運動実施） ※車内事故防止、シートベルト装着案内	△
10 月	改善基準告示・社内規定の遵守 ※連続運転にならない運行計画、自身できっちり管理	×
11 月	渋滞、混雑時の安全な車間距離確保 ※安全な車間距離を確保（自ら危険を作らない）	○
12 月	16時からのライトオン （年末年始の輸送等に関する安全総点検の実施、年末の交通安全県民運動） ※16時からのライトオンで相手に自車の存在を認識させる	○
1 月	雪道走行・凍結箇所の事故防止（年末年始の輸送等に関する安全総点検の実施） ※早めのチェーン装着	○
2 月	自ら健康管理、健康起因による事故「ゼロ」 ※日々の睡眠を十分とり健康管理と体調管理を万全に！	○
3 月	危険予知（KYT）して防衛運転の実施 ※死角に隠れた危険を予測し、オーバーハング・内輪差を考慮した運転	○

6.輸送の安全に関する

計画および実績

1. 経営トップによる事故防止・安全への取り組み

2023年度も全社員講習会を春と冬の2回行い、全従業員に当社の代表取締役社長より、会社の現状説明、事故防止について伝え、『運輸業の最大の根幹は安全であり、安全を追究すること、事故防止こそが皆の幸せに繋がる』という高い意識を伝えました。また、焼津営業所、掛川営業所の2営業所において、双方コミュニケーション・意見交換を目的とした職場巡視を実施いたしました。

全社員講習会

実施日	① 2023年 4月 4日 ・ 4月 5日 ② 2023年 12月18日 ・ 12月25日
場 所	焼津市総合福祉会館（ウェルシップやいづ）
参加者	乗務員含む全従業員



職場巡視

実施日	焼津営業所 2023年 9月 22日 ・ 2024年 3月 1日 掛川営業所 2023年 9月 22日 ・ 2024年 3月 1日
参加者	各営業所 所長・各営業所 運行管理者・安全対策室 課長、係長



2. 安全統括管理者による職場巡視

当社安全統括管理者が各営業所へ出向き、事故防止対策を指導するとともに法改正等の重要な事項を直接伝達すると共に、「自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う一般的な指導及び監督の実施マニュアル」13項目に沿った教育の進捗状況の確認・指導をする職場巡視を行いました。

焼津営業所 職場巡視

実施日	2023年 6月15日 ・ 10月 6日 12月 7日 ・ 2024年 3月 8日
参加者	営業所 所長・運行管理者・乗務員・安全対策室課長、係長



掛川営業所 職場巡視

実施日	2023年 6月14日 ・ 10月 6日 12月 5日 ・ 2024年 3月 8日
参加者	営業所 所長・運行管理者・乗務員・安全対策室課長、係長



3. 定例会議での事故防止関係

1. 所属長会議

参加者	会長・社長・安全統括管理者・本社管理職・営業所長			
実施日	4月27日	5月30日	6月27日	7月26日
	8月25日	9月29日	10月26日	12月1日
	12月27日	2月1日	2月29日	3月25日

2. 本部事故防止委員会

参加者	会長・社長・安全統括管理者・本社管理職・営業所長・ 内部監査員			
実施日	4月12日	5月10日	6月13日	7月10日
	8月10日	9月11日	10月18日	11月16日
	12月11日	1月16日	2月5日	3月11日

本部事故防止委員会の目的

- 議論を通じ、自動車運送事業者（バス事業者）の使命は輸送の安全確保が絶対的な条件であり、社会的な責務であることを認識させること
- 更なる安全管理体制の向上や安全風土を構築させるための、再発事故防止に必要な見直し・改善を行うこと
- ヒヤリハットおよび危険運転事例について、ドライブレコーダーを活用し、経営トップ・安全統括管理者をはじめとする管理職間で情報共有を図り運転士の指導に活かすこと

3. 支部事故防止委員会

	焼津営業所	掛川営業所
参加者	各営業所 所長・運行管理者・運転士	
実施日	12月19日 2月27日	12月25日



4. 全運転士への個人面接指導

営業所長による個人面談

	焼津営業所	掛川営業所
カウンセリング付き 適性診断受診後の指導	18名	7名
適齢診断受診後の指導	3名	2名
定期健康診断結果に基づく指導	31名	9名
特定業務従事者健康診断結果に 基づく指導	33名	9名
SAS簡易検査結果に基づく指導	18名	3名
MRI検診結果に基づく指導	11名	3名
飲酒習慣アンケート結果に基づく指導	4名	(指導対象者なし)
ドライブレコーダーの記録を利用した 運転特性に応じた個人指導	141回	44回
デジタコ（安全日報）の記録を利用した 運転特性に応じた個人指導	5名	2名



5. 輸送の安全に関する内部監査結果およびそれを踏まえた措置内容

運輸安全マネジメントに関する内部監査

経営トップと安全統括管理者に、運輸安全マネジメント14項目のガイドラインに沿ったインタビューを行いました。

実施日	2024年 2月15日 ・ 2月22日
代表者	代表取締役社長 三浦 孝文
安全統括管理者	常務取締役(安全対策室長委嘱) 池田 博久
内部監査リーダー	総務部長 村松 靖英
内部監査員	営業部貸切受注課 副課長、係長2名・営業部旅行営業課 係長2名 総務部総務課 係長・安全対策室 係長 以上7名
監査目的	安全管理体制の構築・改善における取り組みの適合性および安全管理体制の有効性の確認を行うことにより、安全管理体制上の課題や問題点を見出すこと
重点監査項目	代表取締役社長および安全統括管理者へのインタビューによる安全管理体制の主体的関与および継続的改善
評価すべき事項	①年2回の全社員講習会を実施され、会社全体にて安全管理に取り組んでいる ②事故情報など速やかに経営トップ、安全統括管理者まで届いており、内容に応じて指示、再発防止ができています ③自己申告によるヒヤリハット以外に、デジタルタコグラフのトリガーより隠れたヒヤリハットを見つけにくい姿勢がある (潜在的な危険を把握するように努めている) ④関連法令及び改善基準告示改正に向けた積極的な取り組みが行われている ⑤点呼業務の課題を洗い出すために、研修やクロスチェックを行い、問題解決への取り組みが進行している
期待すべき事項	①運行管理者（点呼執行者）及び被点呼者の意識向上 新スタンダードマニュアルを利用した継続的意識改革・教育 (作成しただけで終わらない) ②業務の言語化、法令等を含めたマニュアルの作成・統一化により「責任」と「権限」を明確にする 報告すべき情報の欠落が落ちないよう伝達方法の見直しなど ③重大事故発生を想定した年1回の模擬訓練（マスコミ対応訓練も含む）の実施 ④安全への投資 安全・防災対策の「見える化」 GPS搭載のIP無線導入：災害時繋がりがやすく、GPSにより詳しい位置情報の確認が可能 運行管理者が情報を待つだけでなく、タイムラグなく把握、発信ができ、自然災害時はもちろん、改善基準告示違反回避にも役に立つ運行管理者の管理支援ツールになりえる

営業所保管書類に関する内部監査

実施日	① 2023年 7月13日 ・ 7月14日 ・ 7月19日 ② 2023年 11月21日 ・ 11月22日 ・ 12月24日 ③ 2024年 3月15日 ・ 3月18日 ・ 3月19日
場 所	焼津営業所 ・ 掛川営業所
対象者	焼津営業所長 ・ 掛川営業所長 ・ 各営業所 運行管理者選任者、補助者
監査員	安全対策室 課長、係長
監査項目	各種法定書類の保存状況の確認 ①苦情の記録 ②運送引受書の写し ③損害賠償措置を講じていることを証する書類 ④点呼の記録 ⑤乗務記録 ⑥運行記録計による記録 ⑦事故の記録 ⑧運行指示書 ⑨乗務員台帳 ⑩指導監督の記録、適性診断実施の記録 ⑪点検整備記録 ⑫労働基準法第36条の協定書 ⑬労働基準法第89条の就業規則 ⑭労働者名簿 ⑮健康診断結果の記録
措置内容	●印鑑の押印漏れ、押印間違いについて指摘 ●点呼方法漏れ、誤記入について指摘 ●時間等の記載について誤記入を指摘 ●社内規則定めの体調報告点呼簿記入漏れ ●乗務員台帳健康診断実施日、要精密者結果一部記入漏れ、一部指導記録日、適性診断受診日等一部記入漏れ指摘 他 ⇒後日、訂正内容を確認済

出発点呼監査（点呼執行撮影動画を用いたモニタリングチェック）

実施日	焼津営業所 5月25日 ・ 5月26日 ・ 5月30日 （5月のみ立会監査） 6月13日 ・ 6月14日 ・ 6月15日 ・ 6月18日 11月 6日 ・ 11月 7日 ・ 11月 8日 ・ 11月25日 掛川営業所 6月 9日 ・ 6月21日 ・ 6月23日 11月 1日 ・ 11月 2日 ・ 11月 3日 ・ 11月 6日
場 所	焼津営業所 ・ 掛川営業所
対象者	各営業所 点呼者（運行管理者選任者、補助者） ・ 被点呼者（乗務員）
監査員	安全対策室 課長、係長
監査項目	①日常点検表の記録内容・日常点検異常時等の申告状況を確認 ②制服、制帽着用状況・名札、安全運動期間内のリボン着用状況を確認 ③アルコール検知実施状況を目視で確認をしているか ④健康状態はマスクを外させて目視で顔色等確認をしているか ⑤薬等の服用状況、SAS治療者にはCPAP使用状況を確認しているか ⑥運転免許証の有効期限・携帯確認ができているか ⑦乗務員が指差確認呼称を行っているか ⑧運行における注意事項、道路状況、気象状況等を伝達しているか ⑨ガイド付き業務の際はガイド同列にて点呼を実施しているか 等
指摘項目 及び 措置内容	〔点呼者側〕 ●点呼時にマスク外させて健康状態を確認するよう指摘 ●制服、制帽着用状況、身だしなみに注意するよう指摘 ●被点呼者の執行時態度を必要に応じて注意するよう指摘 ●ツアーガイド付き業務時はガイドを同列させて点呼執行するよう指摘 他 ⇒運行管理者向け研修会を社内で開催し、点呼執行の様子を撮影した動画を皆でモニタリングし、自らの点呼を振り返ると共に他者の点呼執行状況及び営業所ごとに被点呼者の執行時態度を確認し改善すべき事項を共有した 〔被点呼者〕 ●点呼時にマスク外し、健康状態を報告するよう指摘 ●貸与制服の上に防寒着やカーディガン等を着用して点呼している者に指摘 ●指差確認呼称を行えていない者に指摘 ●ツアーガイドは運転士と同列にて点呼を受けるよう指摘 ⇒該当者には直接指導の他、スタンダードマニュアルを刷新し、点呼実務（実施事項、身だしなみ等）の再確認を実施 〔点呼者側・被点呼者側〕 ⇒「厳正点呼強化期間」を年に2回定め、日常の点呼姿勢を振り返らせ、点呼を執行する側も受ける乗務員にも、より一層厳正な点呼を実施、意識するよう期間を設けた

出先監査

実施日	2023年 4月28日 ・ 10月10日 ・ 11月 6日 ・ 11月 8日 ・ 11月10日 ・ 12月12日
場 所	配車場所 各地（観光バス駐車場・学校敷地内・JR駅付近など）
対象者	運転士 ・ ツアーガイド
監査項目	・身だしなみ（制服・制帽・名札・リボン・靴・靴下・車内名札） ・ミーティング態度、私語 ・駐車場の歯止め、踏み台 ・出発前の車両周回確認 ・出発時の挨拶 ・シートベルトの着用案内、目視確認 ・指差確認呼称の様子 ・お出迎え、お見送りの様子 等
指導項目 及び 措置内容	●指差確認はできている者が多いが呼称まではできていない者もいる ●出発前の車両周回確認ができていない者が多い ●シートベルトの着用案内が口頭ではできているが、目視にて確認ができていない者がいる ⇒該当者に直接指導の他、指導事項の必要性について全社員講習会にて共有 またスタンダードマニュアルを刷新し、安全行動、サービス面等の再確認を実施



6. 緊急時対応訓練

実施日	2023年 8月24日 ・ 8月28日 ・ 8月30日
場 所	本社 会議室 ・ 焼津営業所 車庫内
参加者	安全統括管理者・各営業所 所長・運行管理者・運転士・ツアーガイド・安全対策室・営業部・整備課・総務課含む全従業員
訓練目的	高速道路上における緊急時の対応、注意点について高速道路交通警察隊の講話を聴き再確認すると共に、非常時ブレーキ（EDSS）作動訓練・ホイールパークブレーキ訓練を実施し、万が一の際に落ち着いて行動ができるように訓練を実施
訓練項目	[座学] 静岡県警察本部 高速道路交通警察隊による ・安全講話 ※8月28日・30日の講話は初日撮影映像を視聴 ・高速隊提供 DVD視聴 - どう防ぐ高速道路交通事故 危険予測と安全確認 他 ・高速道路上における緊急時の対応・注意点等について高速隊発行交通安全情報（高速道路上における緊急時の3原則、加速車線・減速車線は駐停車禁止、高速道路上における車両火災を防ぐために）配布 ・高速道路上の緊急時の対応について質疑応答 [実地訓練] ・ドライバー異常時対応ブレーキ（EDSS）作動訓練・作動方法確認 ・ホイールパークブレーキ作動訓練・作動方法確認



7. 救命講習会

実施日	①2023年 4月12日 ・ 4月18日 ②2023年 7月24日 ・ 7月25日 ・ 8月 8日
場 所	志太消防本部 焼津消防署 救命指導室
参加者	ツアーガイド ・ 安全対策室 ・ 営業部 ・ 整備課 ・ 総務課 各課員
目 的	緊急時に救急車が到着されるまでの応急処置が救命において重要であり、 旅客や従業員、大切な人を守るための必要な知識と技術を学ぶ
講習項目	志太消防本部 救命指導者（救急隊）による ・ 観光地に多い搬送例について ・ 応急手当の必要性について 応急手当の目的、必要性、心肺停止の予防等 ・ 応急手当の基礎知識について 二次災害（事故）に遭わないために救命に取り掛かる際の注意事項 基本的心肺蘇生法、AEDの使用法 異物除去法、回復の体位、止血法、熱中症応急処置、その他 ・ バス車内で有事が起こった際の対応の仕方 高速道路上走行時の救急車の呼び方、バス車内での心肺蘇生方法



8. 運輸防災マネジメント

頻発化・激甚化する自然災害が輸送の安全の脅威になっています。防災意識を一層向上させ、防災体制の構築と実践を進める際の参考とすべき考え・心得を取りまとめた運輸防災マネジメントを制定しております。

防災基本方針

静鉄ジョイステップバス株式会社は、
自然災害発生時における対応では安全を最優先し、
お客様と社員の安全確保と事業資産の保護を図り、
災害復興における輸送使命を果たすことを基本方針とします。

【1】東海沖地震における津波避難

人命を最優先し指定の避難場所へ速やかに避難します。

【2】台風・大雨による水害避難

人命を最優先するとともに車両浸水被害を防止します。
※原則として安全場所へ責任を持って車両を移動します。

【3】事業拠点の見直し

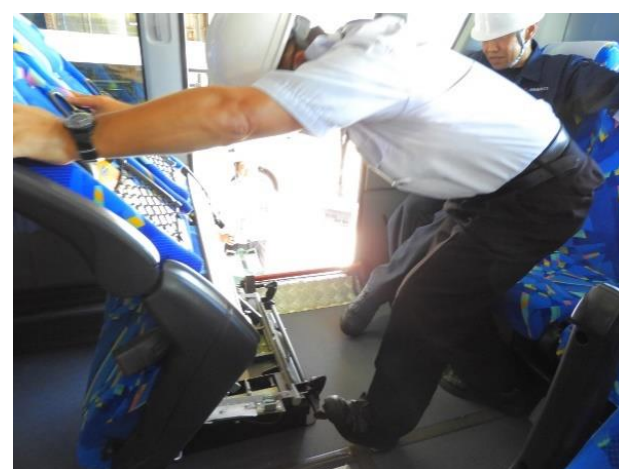
事前のリスク回避としてハザードマップを基に営業所の移転を策定します。

事業継続計画(BCP)

自然災害は必ず起きることを心得、発生時に冷静な判断と行動ができる
体制・具体的(計画)を策定するとともに定期的な訓練を実施します。

9. 防災訓練の実施

日 程	2023年 9月 1日
場 所	本社 ・ 焼津営業所 ・ 掛川営業所
参加者	安全統括管理者・安全対策室・焼津営業所 所員、乗務員・営業部・ 総務課・整備課・掛川営業所 所員、乗務員
目 的	＜防災基本方針＞東海沖地震における津波避難 人命を最優先し指定の避難場所に速やかに避難 非常時に旅客の安全を守るための対応を再確認させる
訓練項目	・ Safetylink24 緊急通報・安否確認システムを利用した安否確認訓練 ・ 本部及び支部における要員招集訓練、情報伝達訓練 ・ 運行車両との情報伝達訓練 ・ 従業員の一時的避難訓練（避難場所、避難経路の確認） ・ バス車内後部にある非常口からの脱出訓練 ・ 消火器・発煙筒の使用訓練及び使用方法確認



10. 全社員講習会を実施（年度内2回実施）

実施日	2023年 4月 4日 ・ 4月 5日
場 所	焼津市総合福祉会館（ウェルシップやいづ）
参加者	乗務員を含む全従業員
指導員	安全統括管理者 ・ 総務部 部長 ・ 安全対策室 課長
内 容	・ ヒヤリハット提出数上位者表彰 ・ 2022年度有責事故について ・ ハラスメントについて ・ 点呼の必要性について、厳正な点呼の実施に向けて ・ 安否確認の必要性について ・ ドライブレコーダー映像による講習 事故の背後にある要員と対策について ・ 危険予知訓練 他



実施日	2023年 12月18日 ・ 12月25日
場 所	焼津市総合福祉会館（ウェルシップやいづ）
参加者	乗務員を含む全従業員
指導員	安全統括管理者 ・ 安全対策室 課長 外部講師：石井社会保険労務士事務所 様
内 容	・ 外部講師によるハラスメント対策講習会 ・ 2023年度有責事故について ・ 改善基準告示について ・ 貸切バス事業者の安全対策強化に向けた運輸規則の改正について ・ 自社ドライブレコーダー映像活用による講習・危険予知訓練 他



1 1. 雪上訓練

実施日	2024年 1月15日
訓練地	山梨県 カムイ御坂スキー場 ・ 裾野市 富士山山麓 水ヶ塚公園
参加者	12名 (運転士・運転士班長・営業所 所長・安全対策室 課長・営業部)
内 容	チェーン脱着訓練、寒冷地における車両の取扱い、道路状況の把握、スキー場の位置・施設などの確認（実技・座学）



1 2. 高齢（シニア）運転士への特別指導

65歳に到達した運転士は適齢診断を受診し、その後は3年に1度の頻度での受診が法令で定められておりますが、当社では2年に1度の受診を行っており、年に1度、社内での特別指導を行っております。

実施日	2024年 1月21日
場 所	本社 会議室 ・ 焼津営業所 車庫内
対象者	65歳以上の運転士
指導員	安全対策室 課長
講習内容	[座学] ・ 2023年度の事故件数について 自社ドライブレコーダー事故映像を用いた指導 ・ KYT紙上トレーニング ・ 居眠り運転の原因について ・ 健康起因による事故について [実技] ・ 実技向上訓練 大型観光バスを後退操縦による幅寄せ 大型観光バスを道幅定めたS字道路にて後退操縦

1 3. 初任運転者に対して行う添乗による安全実技指導の内容について

教育実施期間 車種区分 添乗による 実技指導時間 (合計)	教育実施期間	車種	実技指導時間
	[初任運転者 3名] ・2023年 4月17日～ 5月 6日 ・2023年 8月16日～ 9月25日 ・2023年 7月16日～ 10月25日 [準初任運転者※ 4名] ・2023年 4月17日～ 6月 6日 ・2023年 6月 7日～ 7月 4日 ・2023年 6月 7日～ 7月 4日 ・2023年 7月11日～ 7月23日 ※当社定めにおいて直近1年間に該当車両の運転時間 20時間未満の運転者は準初任運転者としております	大型 大型 大型 小型 大型 大型 大型 大型	41時間42分 45時間56分 128時間48分 6時間26分 23時間32分 24時間55分 24時間39分 23時間37分
実技指導の 具体的な内容	実際に運行する可能性のある経路(高速道路、坂道、隘路、市街地等)において、道路、交通及び旅客の状況並びに時間帯を踏まえ、当該運転者が実際に運転する事業用自動車と同一車種区分の自動車を運転させ、安全な運転方法を添乗等により教育実施期間において上記の時間通り実技指導を行う (詳細は下記QRコードまたは別紙関係資料参照)		
主なルート ・行先など	○当社請負契約輸送ルート(静岡市、焼津市、藤枝市、掛川市 他) ○静岡県内 各地(駿府城跡周辺、三保、日の出埠頭、御前崎、アクティ森、富士山静岡空港、県内 各球場、エコパスタジアム、高速道路 各サービスエリア及びパーキングエリア、しずてつジャストライン安全研修センター 他) ○山間部(日本平、富士山新五合目(表富士)、日坂・東山、牧之原、熱海熱函道路、亀石峠 他) (詳細は下記QRコードまたは別紙関係資料参照)		
添乗者 指導歴	添乗者：安全対策室 課長 1992年入社以来大型観光バス運転士として従事し、2012年より運転士班長を命ぜられ、班員はもとより、同僚、後輩にも経験を生かした指導・育成を努める。 2015年からは営業所の運行管理者として乗務員や車両の動向を掌握し常に安全の確保に努め、2017年より営業所長(統括運行管理者)として営業所の安全体制の確立に中心的な役割を果たす。2020年からは本社 安全対策室 課長として事業全体の輸送の安全の確保に努めると共に、新たに雇い入れた初任運転者や準初任運転者に対する特別な指導(座学・実技)、監督も担当している。		



実施ルートや時期等、具体的な指導内容は
こちらをご覧ください

↓↓↓

【関係資料】

[2023年度初任・準初任運転者実技指導詳細一覧](#)



14. 旅客自動車ドライバーの研修

日 程	2023年 9月 7日 ～ 9月 8日
研修所	自動車安全運転センター 安全運転中央研修所（茨城県ひなちなか市）
参加者	3名（運転士）
内 容	車両の特性、運転適性検査（C R T）、交通心理学、日常点検、基本走行、ブレーキング、スキッド走行、課題走行（理論・実技）



15. ドライブレコーダーを活用した教育

乗務員より提出されたヒヤリハット等のドラブレコーダー映像を活用し、下記の機会において共有及び教育を行っております。

- ①全社員講習会（年2回実施）
- ②本部事故防止委員会
- ③支部事故防止委員会
- ④初任運転者・準初任者運転者教育
- ⑤シニア教習
- ⑥安全対策室での教育
- ⑦各営業所でのグループ教育
- ⑧各営業所での個別教育



16. 運行管理者研修

実施日	2024年 2月13日
場 所	本社 会議室
参加者	安全統括管理者・安全対策室 課長、係長 各営業所 所長・各営業所 運行管理者・各営業所 運行管理補助者
目 的	安全管理体制を構築・改善する上で、基本となる記録（営業所保管資料等）を適切に管理する重要性について再度認識させ、漫然となりがちな点呼執行の問題点、改善すべき点などを見出す。
内 容	・点呼業務の責務について（点呼は安全運行の要） ・改善基準告示について ・旅客自動や運送事業運輸規則改正内容等について ・点呼カメラを利用した自身点呼業務のフォローアップ ・他者点呼執行者とのクロスチェック
課題/改善事項	点呼執行動画をクロスチェックする中で、点呼を受ける（被点呼者）側に改善すべき点が多いと判断した為、運行営業所では乗務員班長を介し点呼執行時における課題・改善点を認識させ、執行時の曖昧になっていたルールを明文化するなどし、被点呼者（乗務員）側の啓発に努めた。また運行管理者は乗務員個々に改善達成まで繰り返し指導し、点呼が漫然とならないよう取り組みをした。



17. 厳正点呼強化期間

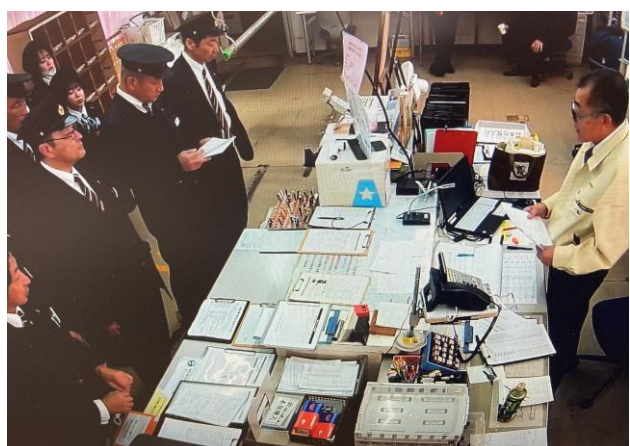
型通りになりがちな日常の点呼姿勢を自らが今一度振り返るよう厳正点呼強化期間を設けました。

実施日	①2023年 6月 1日 ～ 6月15日 ②2023年 11月 1日 ～ 11月30日
場 所	焼津営業所 ・ 掛川営業所
対象者	各営業所 運行管理者 、 運転士 、 ツアーガイド



18. 健康管理と健康起因事故防止の取組み

- ①年2回の健康診断
- ②睡眠時無呼吸症候群(SAS)検査 (隔年にて実施・CPAP治療を継続している者は除く)
- ③脳MRI検診 (3年に1回実施)
- ④ストレスチェック
- ⑤健康管理マニュアルの活用
- ⑥要健康管理者との面談
- ⑦点呼モニターによる点呼実施時の健康状態(マスクを外した顔色、表情、音声等)の記録 他



19. 社内飲酒運転防止の取り組み

アンケート調査と結果の発表による啓蒙

4月、12月に従業員に対して飲酒習慣に関するアンケートを行い、結果を各所属長・全従業員に共有することで、飲酒習慣への意識向上を図っております。

20. スタダードマニュアルの刷新

お客様が安心して、満足してご利用いただける質の高い商品・サービスを提供していくために、静鉄観光バスのプロとしての心映えであるスタンダードマニュアルについて、運転士、ツアーガイド、運行統括管理者、営業担当者、安全対策室の一同が集い、2024年4月の刷新に向けて意見交換、審議を実施しました。

実施日	①2023年 6月 22日	キックオフミーティング (スタンダードマニュアル見直しの必要性について安全統括管理者より)
	②2023年 7月 27日	課題・改善点について意見交換
	③2023年 9月 8日	従業員へのヒアリング結果について マニュアル改正箇所 意見交換・審議
	④2023年 9月 29日	改正箇所 意見交換・審議
	⑤2023年 11月 14日	改正箇所 意見交換・審議 (2024年 3月完成)
場 所	本社 会議室 ・ 商談室	
参加者	運転士 ・ ツアーガイド ・ 統括運行管理者 ・ 組合執行部・ 営業担当者 ・ 安全対策室 ・ 安全統括管理者 (初回のみ)	



2 1. 運輸安全マネジメントに関する各種セミナーへの参加

●運輸安全マネジメント ガイドラインセミナー	2名受講
●運輸安全マネジメント リスク管理セミナー	2名受講
●中部運輸局 運輸安全マネジメント 内部監査セミナー	2名受講
●中部運輸局 自動車事故防止セミナー	2名受講
●NASVA安全マネジメントセミナー	2名受講
●あんサポセミナー2024 過労起因事故を防ぐ！	ライブ配信にて3名受講
●中部貸切バス適正化センター貸切バス運転者育成研修	ライブ配信にて3名受講
●運輸防災マネジメントセミナー	ライブ配信にて1名受講

2 2. 貸切バス事業者安全性評価制度【三ツ星】

「2021年度貸切バス事業者安全性評価制度」の審査の結果、最高ランクである三ツ星の更新認定を受けております。「貸切バス事業者安全性評価制度」とは、貸切バス事業者の安全性に対する取組状況について評価・認定する制度です。



このマークは、貸切バスをご利用されるお客様が安心してバス会社を選択できるよう、安全に対する取組状況が優良なバス会社であることを示すシンボルマークです。

「SAFETY BUS」（セーフティバス）は、安全に対して弛まぬ努力をし続けているバスを意味しています。

7.輸送の安全に関する

予算等の実績額

2023年度の輸送の安全に関する予算等の主な実績額は、次のとおりであります。

単位：円（税抜）

1	新車購入2台（大型車両1台・中型車両1台）	53,300,000
2	定期健康診断	574,145
3	特定業務健診（深夜業）	542,700
4	睡眠時無呼吸症候群（SAS）検査・精密検査費用	301,090
5	脳MRI/MRA検査	300,000
6	カウンセリング付き一般診断	78,545
7	全体講習会・外部研修・試験費用	327,165
8	運転記録証明	54,818
9	営業所無事故報奨金・ヒヤリハット表彰	45,454
10	雪上訓練（日帰り・山梨、富士山麓）	7,345
11	免許証リーダー設置（2営業所）	241,000
12	MCA無線 一式	555,000
13	点呼台カメラ 一式 追加設置（2営業所）	778,000
14	電話点呼 通話録音装置 一式（2営業所）	210,000
15	スタンダードマニュアル改正・乗務員手帳改正・ポスター作成費	649,200
	総 計	57,964,462

8.各種表彰関係

- 令和5年度 自動車関係功労者大臣表彰 1名受賞
- 令和5年度 静岡県高速道路交通安全協議会 隊長・会長連盟表彰 4名受賞
- 令和5年度 静岡県高速道路交通安全協議会 会長表彰 3名受賞
- 令和5年度 静岡県高速道路交通安全協議会 支部長表彰 3名受賞
- 令和5年度 観光バスガイド日本バス協会会長褒章者 1名受賞
- 令和5年度 安全運転コンクール静岡県バス協会会長表彰 焼津営業所受賞



9.安全管理規定・

安全統括管理者

1. 安全管理規程

安全管理規程

静鉄ジョイステップバス株式会社
平成 25 年 10 月 1 日 制定
平成 25 年 10 月 1 日 実施
平成 29 年 5 月 12 日 改定
平成 31 年 4 月 23 日 改定
令和元年 12 月 16 日 改定

目次

- 第一章 総則
- 第二章 輸送の安全を確保するための事業の運営の方針等
- 第三章 輸送の安全を確保するための事業の実施及びその管理の体制
- 第四章 輸送の安全を確保するための事業の実施及びその管理の方法
- 第五章 事業の管理の受委託に関する取扱い

第一章 総則

(目的)

- 第一条 この規程（以下「本規程」という。）は、道路運送法（以下「法」という。）第 22 条の 2 第 2 項及び旅客自動車運送事業運輸規則第 47 条の 1 の規定に基づき、輸送の安全を確保するために遵守すべき事項を定め、もって輸送の安全性の向上を図ることを目的とする。

(適用範囲)

- 第二条 本規程は、当社の一般貸切旅客自動車運送事業に係る業務活動に適用する。

第二章 輸送の安全を確保するための事業の運営の方針等

(輸送の安全に関する基本的な方針)

- 第三条 社長は、輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、社内において輸送の安全の確保に主導的な役割を果たす。また、現場における安全に関する声に真摯に耳を傾けるなど現場の状況を十分に踏まえつつ、社員に対し輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底させる。
- 2 輸送の安全に関する計画の策定、実行、チェック、改善（Plan Do Check Act）を確実に実施し、安全対策を不断に見直すことにより、全社員が一丸となって業務を遂行することにより、絶えず輸送の安全性の向上に努める。また、輸送の安全に関する情報については、積極的に公表する。

- 3 輸送の安全に関する基本的な方針を、安全輸送方針として定め社員、外部に対して公表するものとする。

【安全輸送方針】

静鉄ジョイステップバス株式会社は、静鉄グループの「安心、安全、快適のあくなき追及」という経営理念のもと、旅客及び車両の安全確認を怠ることなく、絶えず事故防止活動を継続することを誓います。

私たちの運転行動は「認知、判断、操作」であり、そのミスによって重大な事故を引き起こす可能性を秘めています。

常に正しい「認知」をするために社員は健康管理を確実にを行います。

常に適切な「判断」をするために社員は、交通ルールや社内規則を守ります。

常に正確な「操作」をするために社員は、車両を確実に点検し、訓練によって運転技術を磨きます。

（輸送の安全に関する重点施策）

第四条 前条の輸送の安全に関する方針に基づき、次に掲げる事項を実施する。

- 一 輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底し、関係法令及び本規程に定められた事項を遵守すること。
 - 二 輸送の安全に関する費用支出及び投資を積極的かつ効率的に行うよう努めること。
 - 三 輸送の安全に関する内部監査を行い、必要な是正措置又は予防措置を講じること。
 - 四 輸送の安全に関する情報の連絡体制を確立し、社内において必要な情報を伝達、共有すること。
 - 五 輸送の安全に関する教育及び訓練・研修に関する具体的な計画を策定し、これを適確に実施すること。
- 2 道路運送法第35条に規定する管理の受委託の実施にあつては、受託者及び委託者は相互に協力・連携し、一丸となって輸送の安全性の向上に努めること。

（輸送の安全に関する目標）

第五条 第三条に掲げる方針に基づき、目標を策定する。

- 一 会社全体の年間目標
- 二 会社全体の月間目標

（輸送の安全に関する計画）

第六条 前条に掲げる目標を達成し、輸送の安全に関する重点施策に応じて、輸送の安全を確保するために必要な計画を作成する。

第三章 輸送の安全を確保するための事業の実施及びその管理の体制

（社長等の責務）

第七条 社長は、輸送の安全の確保に関する最終的な責任を有する。

- 2 社長はじめ取締役は、輸送の安全の確保に関し、予算の確保、体制の構築等必要な措置を講じる。
- 3 社長はじめ取締役は、輸送の安全の確保に関し、安全統括管理者の意見を尊重する。
- 4 社長はじめ取締役は、輸送の安全を確保するための業務の実施及び管理の状況が適切かどうかを常に確認し、必要な改善を行う。

（社内組織）

第八条 社長は、次に掲げる者を選任し、輸送の安全の確保について責任ある体制を構築し、輸送の安全を確保するための企業統治を適確に行う。

- 一 安全統括管理者
- 二 運行管理者
- 三 整備管理者
- 四 その他必要な責任者

- 2 営業部長「貸切バス事業の営業及び管理担当」、総務部長「広報、財務、人事、労務管理、運行における管理、教育及び車両担当」（以下「担当部長」という）は安全統括管理者の命を受け、輸送の安全の確保に関し、営業所長を統括し、指導監督を行う。
- 3 営業所長は、担当部長の命を受け、輸送の安全確保に関し、営業所内を統括し、指導監督を行う。
- 4 輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統については、別に定める組織図による。なお、安全統括管理者が病気等を理由に本社に不在である場合や重大な事故、災害等に対応する場合における指揮命令等については他の取締役が代行する。

（安全統括管理者の選任及び解任）

第九条 取締役のうち、旅客自動車運送事業運輸規則第47条の5に規定する要件を満たす者の中から安全統括管理者を選任する。

- 2 安全統括管理者が次の各号のいずれかに該当することとなったときは、当該管理者を解任する。
 - 一 国土交通大臣の解任命令が出されたとき。
 - 二 身体の故障その他のやむを得ない事由により職務を引き続き行うことが困難になったとき。
 - 三 関係法令等の違反又は輸送の安全の確保の状況に関する確認を怠る等により、安全統括管理者がその職務を引き続き行うことが輸送の安全の確保に支障を及ぼすおそれがあると認められるとき。

（安全統括管理者の責務）

第十条 安全統括管理者は、次に掲げる責務を有する。

- 一 全社員に対し、関係法令等の遵守と輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底すること。
- 二 輸送の安全の確保に関し、その実施及び管理の体制を確立、維持すること。
- 三 第三条の輸送の安全に関する方針、第四条の輸送の安全に関する重点施策、第五条の輸送の安全に関する目標及び第六条の輸送の安全に関する計画を誠実に実施すること。
- 四 輸送の安全に関する報告連絡体制を構築し、社員に対し周知を図ること。
- 五 輸送の安全の確保の状況について、定期的に、かつ必要に応じて、随時、内部監査を行い、社長はじめ取締役には報告すること。
- 六 社長はじめ取締役に対し、輸送の安全の確保に関し、必要な改善に関する意見を述べる等必要な改善の措置を講じること。
- 七 運行管理が適正に行われるよう、運行管理者を統括管理すること。
- 八 整備管理が適正に行われるよう、整備管理者を統括管理すること。
- 九 輸送の安全を確保するため、社員に対して必要な教育又は研修を行うこと。
- 十 その他の輸送の安全の確保に関する統括管理を行うこと。

第四章 輸送の安全を確保するための事業の実施及びその管理の方法

（輸送の安全に関する重点施策の実施）

第十一条 第三条の輸送の、安全に関する基本的な方針に基づき、輸送の安全に関する目標を達成すべく、第六条の輸送の安全に関する計画に従い、第四条の輸送の安全に関する重点施策を着実に実施する。

（輸送の安全に関する情報の共有及び伝達）

第十二条 社長はじめ取締役と現場や運行管理者と運転者等との双方向の意思疎通を十分に行うことにより、輸送の安全に関する情報が適時適切に社内において伝達され、共有されるように努める。また、安全性を損なうような事態を発見した場合には、看過したり、隠蔽したりせず、直ちに関係者に伝え、適切な対処策を講じる。

(事故、災害等に関する報告連絡体制)

第十三条 事故、災害等が発生した場合における当該事故、災害等に関する報告連絡体制は別紙「緊急体制連絡網」により行なう。

- 2 事故、災害等に関する報告が、安全統括管理者、社長はじめ取締役または社内の必要な部所等に速やかに伝達されるように努める。
- 3 安全統括管理者は、社内において報告連絡体制の周知を図るとともに、第一項の報告連絡体制が十分に機能し、事故、災害等が発生した後の対応が円滑に進むよう必要な指示等を行う。
- 4 自動車事故報告規則（昭和二十六年運輸省令第百四号）に定める事故、災害等があった場合は、報告規則の規定に基づき、国土交通大臣へ必要な報告又は届出を行う。

(輸送の安全に関する教育及び研修)

第十四条 第五条の輸送の安全に関する目標を達成するため、必要となる人材育成のための教育及び研修に関する具体的な計画を策定し、着実に実施する。

(輸送の安全に関する内部監査)

第十五条 安全統括管理者は、自ら又は安全統括管理者が指名する者を実施責任者として、安全マネジメントの実施状況等を点検するため、少なくとも一年に一回以上、適切な時期を定めて輸送の安全に関する内部監査を実施する。また、重大な事故、災害等が発生した場合又は同種の事故、災害等が繰り返し発生した場合その他特に必要と認められる場合には、緊急に輸送の安全に関する内部監査を実施する。

- 2 安全統括管理者は、前項の内部監査が終了した場合はその結果を、改善すべき事項が認められた場合はその内容を、速やかに、社長はじめ取締役に報告するとともに、輸送の安全の確保のために必要な方策を検討し、必要に応じ、当面必要となる緊急の是正措置又は予防措置を講じる。

(輸送の安全に関する業務の改善)

第十六条 安全統括管理者から事故、災害等に関する報告又は前条の内部監査の結果や改善すべき事項の報告があった場合若しくは輸送の安全の確保のために必要と認める場合には、輸送の安全の確保のために必要な改善に関する方策を検討し、是正措置又は予防措置を講じる。

- 2 悪質な法令違反等により重大事故を起こした場合は、安全対策全般又は必要な事項において現在よりも更に高度の安全の確保のための措置を講じる。

(情報の公開)

第十七条 輸送の安全に関する項目を次のとおり、毎事業年度の経過後 100 日以内に外部に対して公表すると共に国土交通大臣に対して報告するものとする。

- ① 輸送の安全に関する基本的な方針
- ② 輸送の安全に関する目標及び当該、目標の達成状況
- ③ 自動車報告規則第二条に規定する事故に関する統計
(総件数および類似別の事故件数)
- ④ 輸送の安全に関する組織体制および指揮命令系統
- ⑤ 輸送の安全に関する重点施策
- ⑥ 輸送の安全に関する計画
- ⑦ 輸送の安全に関する予算等の実績額
- ⑧ 事故、災害等に関する報告連絡体制
- ⑨ 安全統括管理者、安全管理規定
- ⑩ 輸送の安全に関する教育および研修の計画
- ⑪ 輸送の安全に関する内部監査結果および、それを踏まえた措置内容
- ⑫ 事業用自動車の運転者、運行管理者、整備管理者に関わる情報
- ⑬ 事業用自動車に関わる情報

- 2 事故発生後における再発防止策等、行政処分後に輸送の安全の確保のために講じた改善状況について国土交通省に報告した場合には、速やかに外部に対し公表する。

(輸送の安全に関する記録の管理等)

第十八条 本規程は、業務の実態に応じ、定期的に及び適時適切に見直しを行う。

- 2 輸送の安全に関する事業運営上の方針の作成に当たっての会議の議事録、報告連絡体制、事故、災害等の報告、安全統括管理者の指示、内部監査の結果、社長はじめ取締役等に報告した是正措置又は予防措置等を記録し、これを適切に保存する。
- 3 前項に掲げる情報その他の輸送の安全に関する情報に関する記録の保存期間は5年間とする。

第五章 事業の管理の受委託に関する取扱い

(適用する運行管理規定)

第十九条 事業の管理の受委託に係る運行管理に関しては、受託者の定める運行管理規定による。

(運行管理者に対する届出)

第二十条 管理の受委託に係る統括運行管理者及び運行管理者の選任・変更・解任が生じた場合は、受託者から委託者へ速やかに報告するものとし、委託者が届け出るものとする。

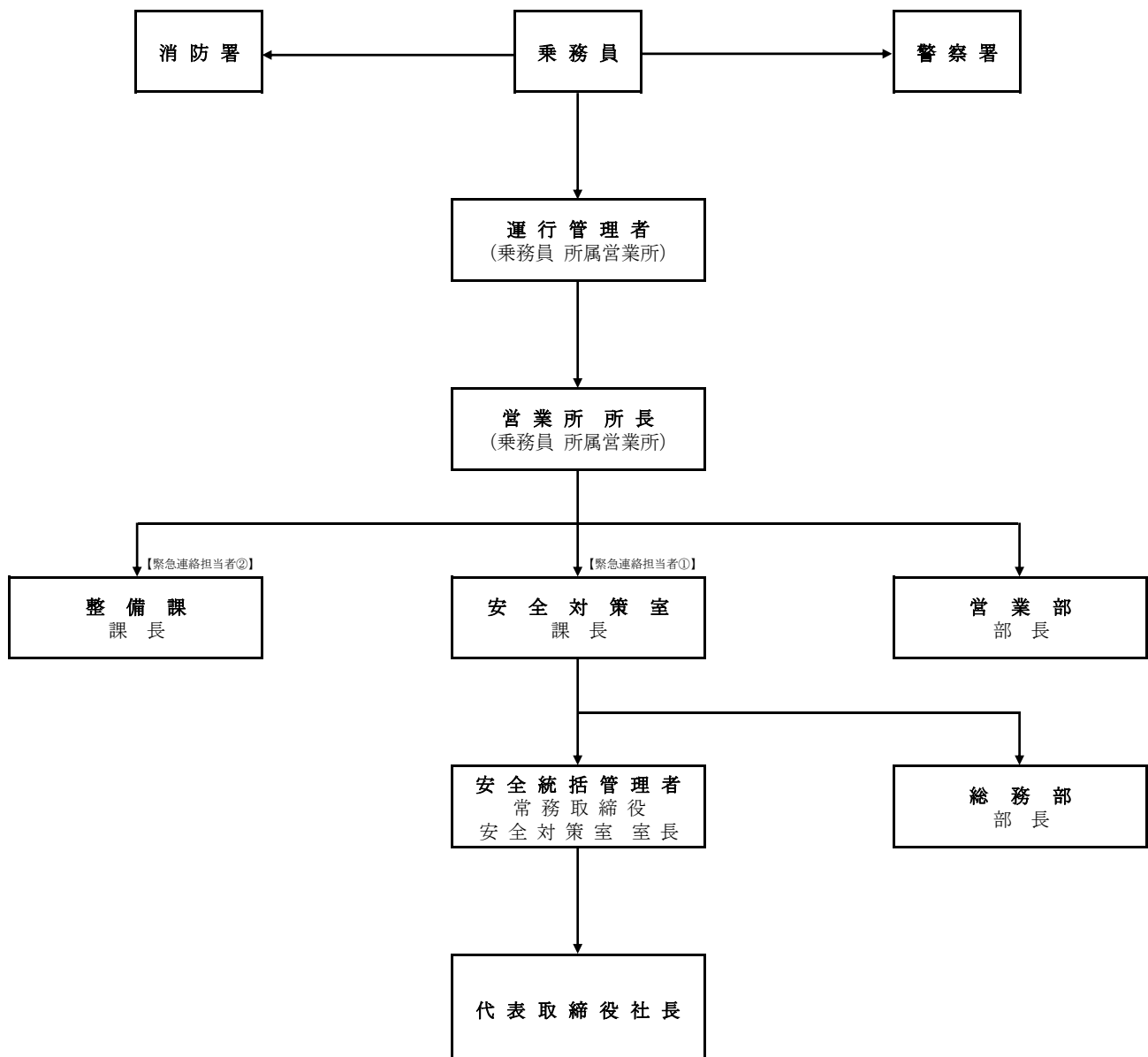
(事故に対する報告等)

第二十一条 事業の管理の受委託に係る路線において、自動車事故報告規則に基づく事故が発生した場合には、受託者から委託者へ速やかに連絡、報告を行い、委託者は受託者より速やかに報告を受け、所轄運輸支局へ報告等の必要な措置を講ずるものとする。

2. 安全統括管理者

道路運送法第22条の2 第4項の規定により、2013年10月1日に常務取締役の池田博久(2019年4月1日より安全対策室長を委嘱)を安全統括管理者として選任しております。安全統括管理者は、旅客自動車運送事業運輸規則47条の5に規定する要件を満たしております。

10.事故、災害等に関する 報告連絡体制



一般貸切自動車運送業者安全情報

報 告 年 度	2023年度（令和5年度）
事 業 者 名	静鉄ジョイステップバス株式会社
代 表 者	代表取締役社長 田中 尚弘
安全統括管理者	常務取締役（安全対策室長委嘱） 池田 博久
許 可 年 度	1991年度（平成3年度）
許 可 条 件	一般貸切旅客自動車運送事業
主たる事業所住所	静岡県焼津市塩津294-5
報 告 担 当 者	安全対策室 係長 大石 美穂
担 当 者 連 絡 先	054-639-5066
営 業 所 一 覧	【焼津営業所】 静岡県焼津市塩津294-5 【掛川営業所】 静岡県掛川市葛川452-1
車 庫 数	2棟（上記2営業所）
休憩、仮眠施設	同上
届 出 運 賃	公示運賃
バス協会加盟	一般社団法人静岡県バス協会
安全管理規程	設定有り 国土交通省への届出有り
運輸安全マネジメント	内部監査有り
セミナー受講	有り
教育、研修回数 及び 特別な指導	【焼津営業所】 運転者 教育 15回 研修 3回 運行管理者 教育 12回 研修 6回 整備管理者 教育 5回 研修 1回 【掛川営業所】 運転者 教育 16回 研修 3回 運行管理者 教育 12回 研修 5回 整備管理者 教育 5回 研修 1回 【安全対策室】 初任者運転者に対する特別な指導 3名 準初任運転者に対する特別な指導 4名 ※「自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う一般的な指導及び監督の実施マニュアル」に沿って実施

正社員運転者数	焼津 27名 掛川 4名
正外運転者数	焼津 4名 掛川 5名
運転者平均勤続年数	焼津 16年 掛川 9年
平均給与水準	焼津 正規：A ・ 正規外：D ※賞与含む 掛川 正規：A ・ 正規外：B ※賞与含む
運行管理者選任数	焼津 4名（補助者 7名） 兼任者4名（補助者 7名） 掛川 3名（補助者 3名） 兼任者3名（補助者 3名）
整備管理者選任数	焼津 1名（補助者 17名） 掛川 1名（補助者 4名）
保有台数	57台 焼津 大型33台 中型7台 小型4台 計44台 掛川 大型12台 中型1台 計13台
最新車齢	大型 2023年式 中型 2023年式 小型 2022年式
最古車齢	大型 2003年式 中型 2004年式 小型 2013年式
ドライブレコーダー装着車両台数	大型45台 中型8台 小型4台（全車装着）
デジタルタコグラフ搭載車両数	大型45台 中型8台 小型4台（全車搭載）
ASV搭載車両数	大型26台 中型1台 小型3台
主たる運行形態	観光輸送（昼間） *全車共通
保険の加入情報	対人：無制限 ・ 対物：300万 *全車共通



今後も「運輸の安全安心」に、
役員・従業員が
一丸となって取り組んで参ります。

当社の「安全」への取り組みに関しまして、
ご意見・ご要望などがございましたら、ご連絡くださいませ。

【ご連絡先】

総務部総務課 (054) 639-5011

2023年度 運輸安全報告書
静鉄ジョイステップバス株式会社
安全対策室
〒425-0085
静岡県焼津市塩津294-5
<http://www.joystep.co.jp/company/contact.html>

2024年6月発行

【関係資料】

2023年度 初任運転者・準初任運転者 実技指導詳細一覧

実技教習実施表 20時間以上
 教習生 ■■■ ◇◇歳
 教官 安全対策室 ■■■■
 教習場所 本社会議室・商談室
 社員番号 ◇◇◇◇◇◇
 教習内容

教習期間 2023年4月17日～5月6日

教習車両 静岡200か268静岡200か479静岡200か1054静岡200か438静岡200か1031静岡200か821静岡200か246静岡200か1032

安全対策室

NO.1

運転者に対して行う 一般的な指導及び監督

I (バスを運転する場合の心構え) II (バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守) III (バスの構造上の特性) IV (乗車中の乗客の安全確保) V (乗客の乗降する時の安全確保)

VI (運行経路と交通状況の把握) VII (危険の予測及び回避・緊急時の対応) VIII (運転適性に応じた安全運転) IX (交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法)

X (健康管理の重要性) XI (安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法) XII (ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導) XIII (ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有)

教習日	時間	概 要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2023年4月20日 (木)	9:30～10:30	日常点検・出発点呼・洗車方法・給油方法 9:30 ～ 10:30	直線走行・ミラー死角・右左折時交差点一時停止 シフトダウン操作・指差確認呼称・道幅に合わせた運転	I、III、IV、V VI、VII、IX	78キロ	3:43	大型	静岡200 268
	10:30～15:40	車庫～中島～駒越～三保(休憩) 三保～日の出埠頭～清水駅～東静岡駅(休憩)～静岡駅～焼津駅～車庫 10:35 ～ 11:58 13:00 ～ 15:40	ハンドル操作・右左折時の操作・信号の見極め 指差確認呼称・運行経路確認・内輪差					
	15:40～17:00	終業点検・帰着点呼・洗車方法・給油方法 15:40 ～ 17:00	滑らかな発進停止・オーバーハング・車線変更 運転席周辺の環境整備・主な配車場所確認					
2023年4月21日 (金)	9:30～10:30	日常点検・出発点呼 9:30 ～ 10:30	指差確認呼称・運行経路確認・右左折時一時停止 速度に合わせたシフトチェンジ・滑らかな発進停止	I、III、IV、V VI、VII、IX	106キロ	4:08	大型	静岡200 479
	10:30～16:30	車庫～広野～駿府お堀周回～長沼～県立美術館(休憩) 10:42 ～ 12:13 県立美術館～日本平～駒越～日本平～日の出埠頭～清水IC～内谷IC～築地～車庫 13:17 ～ 16:12	擦れ違い操作・先急ぎしない・無理な追越操作しない オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 ハンドル操作・坂道発進・山間部での内輪差の操作					
	16:30～17:00	終業点検・帰着点呼・洗車方法・給油方法 15:40 ～ 17:00	上下坂に合わせたシフトチェンジ・排気リターダー操作 点検・点呼・指差確認呼称・運行経路確認 ハンドル操作・直線走行の指導・定足走行の指導					
2023年4月24日 (月)	9:20～9:40	日常点検・出発点呼 9:00 ～ 9:40	指差確認呼称・ミラー死角・右左折時交差点一時停止 道幅に合わせた運転・踏切通過操作	I、III、IV、V VI、VII、IX	131キロ	5:23	大型	静岡200 477
	9:40～17:10	車庫～瀬戸屋～青葉～六合～御宿屋～若松町～六合～金谷～牧之原～菊川～掛川営業所(休憩) 9:50 ～ 12:10 掛川営業所～千浜～池新田～平田～菊川～牧之原～静岡空港～吉田～藤枝～車庫 13:40 ～ 16:50	運行経路確認・ハンドル操作・オーバーハング 経路確認・ハンドル操作・右左折時の操作・狭隘道路走行 バスの特性に合わせた運転・走行中の運転への集中					
	17:10～17:45	終業点検・帰着点呼・洗車方法・給油方法 17:10 ～ 17:45						
2023年4月25日 (火)	9:40～10:10	日常点検・出発点呼 9:40 ～ 10:10	バスの特性に合わせた運転・速度に合わせたシフトチェンジ 坂道発進・上下坂に合わせたシフトチェンジ・危険予測予知	I、III、IV、V VI、VII、IX	131キロ	3:47	大型	静岡200 1054
	10:10～16:50	車庫～焼津IC～東名～掛川IC～千浜～池新田～平田～菊川～掛川営業所(休憩) 10:25 ～ 12:25 掛川営業所～日坂～島田～吉田～車庫 13:27 ～ 15:14	滑らかな発進停止・指差確認呼称・運行経路確認 ハンドル操作・定足走行の指導・右左折時一時停止 高速定足走行・インターSA流入流出・ETCゲート・車間距離 車線変更・走行中の運転への集中・踏切通過操作					
	16:50～17:30	終業点検・帰着点呼・洗車方法・給油方法 16:50 ～ 17:30	山間部での内輪差の操作・アクセルワーク・ブレーキ操作					
2023年4月26日 (水)	9:30～10:00	日常点検・出発点呼 9:30 ～ 10:00	バスの特性に合わせた運転・速度に合わせたシフトチェンジ 危険予測予知・ハンドル操作・右左折時一時停止	I、III、IV、V VI、VII、IX、IX	172キロ	5:16	大型	静岡200 479
	10:10～16:40	車庫～焼津IC～東名～掛川IC～横須賀～大東～大坂～菊川～掛川営業所(休憩) 10:07 ～ 12:45 掛川営業所～千浜～池新田～平田～菊川駅～牧之原～相良～吉田～車庫 13:47 ～ 16:25	滑らかな発進停止・指差確認呼称・運行経路確認 高速定足走行・インターSA流入流出・ETCゲート・車間距離 車線変更・走行中の運転への集中 アクセルワーク・ブレーキ操作					
	16:40～17:20	終業点検・帰着点呼・洗車方法・給油方法 16:40 ～ 17:20						

NO.1 実技総時間

618キロ

22:17

実技教習実施表 20時間以上

教習生 ■■ ■■ ◇◇歳

教官 安全対策室 ■■■■

教習場所 本社会議室・商談室

社員番号 ◇◇◇◇◇◇

教習内容

教習期間 2023年4月17日～5月6日

教習車両 静岡200か268静岡200か479静岡200か1054静岡200か438静岡200か1031静岡200か821静岡200か246静岡200か1032

安全対策室 NO.2

運転者に対して行う 一般的な指導及び監督

I（バスを運転する場合の心構え）II（バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守）III（バスの構造上の特性）IV（乗車中の乗客の安全確保）V（乗客の乗降する時の安全確保）

VI（運行経路と交通状況の把握）VII（危険の予測及び回避・緊急時の対応）VIII（運転適性に応じた安全運転）IX（交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法）

X（健康管理の重要性）XI（安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法）XII（ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導）XIII（ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有）

教習日	時間	概要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2023年4月28日（金）	9：00～9：20	日常点検・出発点呼 9：00 ～ 9：20	バスの特性に合わせた運転・速度に合わせたシフトチェンジ 上下坂に合わせたシフトチェンジ・ハンドル操作 指差確認呼称・運行経路確認 山間部での内輪差の操作・アクセルワーク・ブレーキ操作	I、III、IV、V VI、VII、IX	75キロ	2:57	大型	静岡200 438
	9：20～12：30	車庫～仮宿～BP～清水IC西～大曲～日本平～東豊田～中野新田～中島～車庫 9：28 ～ 12：25						
	12：30～13：00	終業点検・帰着点呼・洗車・給油 12：30 ～ 13：00						
2023年5月1日（月）	9：20～9：40	日常点検・出発点呼 9：20 ～ 9：40	上下坂に合わせたシフトチェンジ・ハンドル操作 下り坂リターダー使わずブレーキを踏まない運転操作 山間部での内輪差の操作・アクセルワーク・ブレーキ操作 高速定足走行・インターSA流入流出・ETCゲート・車間距離 車線変更・走行中の運転への集中	I、III、IV、V VI、VII、IX	210キロ	5:10	大型	静岡200 1031
	9：40～16：20	車庫～岡部IC～新東名～新富士IC～水ヶ塚（休）～五合目～富士宮～富士IC～富士川SA～静岡IC～150号～車庫 9：43 ～ 16：00						
	16：20～16：50	終業点検・帰着点呼・洗車・給油 16：20 ～ 16：50						
2023年5月2日（火）	15：30～16：00	日常点検・出発点呼 15：30 ～ 16：00	ミラー死角・ハンドル操作・右左折時の操作 高速定足走行・インターSA流入流出・ETCゲート・車間距離 車線変更・走行中の運転への集中 夜間教習・ハイビーム・夜間街路樹注視・先急ぎしない 内輪差・交差点右左折時自転車注視・危険予測予知	I、III、IV、V VI、VII、IX	137キロ	3:45	大型	静岡200 821
	16：00～20：50	車庫～浜当目～岡部～大手～大覚寺～焼津（東名）菊川～掛川営業所～菊川～池新田～千浜～掛川（東名）焼津～車庫 16：05 ～ 20：50						
	20：50～21：00	帰着点呼 20：50 ～ 21：00						
2023年5月4日（木）	9：00～9：20	日常点検・出発点呼 9：00 ～ 9：20	バスの特性に合わせた運転・速度に合わせたシフトチェンジ 上下坂に合わせたシフトチェンジ・ハンドル操作 右左折時の操作・狭隘道路走行 山間部での内輪差の操作・バスの特性に合わせた運転	I、III、IV、V VI、VII、IX	58キロ	2:10	大型	静岡200 246
	9：20～12：00	車庫～中島～久能～駒越～日本平～東豊田～中島～車庫 終業点呼・帰着点呼 9：25 ～ 11：35 11：40 ～ 12：00						
	13：45～15：20	車庫～田沼～はばたき橋～井口～坂口～牧之原～相良～焼津港～車庫 13:07 ～ 15：10	バスの特性に合わせた運転 アクセルワーク・ブレーキ操作	I、III、IV、V VI、VII	51キロ	2:03	中型	静岡200 1032
	15：20～15：50	終業点検・帰着点呼・洗車・給油 15：20 ～ 15：50						
2023年5月5日（金）	13：05～14：20	車庫～車庫内後退訓練～車庫	後退時の五項目実施・ポールを設置し後退訓練 ポールを設置しオーバーハングと資格の確認・ASV装置確認	III、IV、X I	3キロ	1:02	大型	静岡200 246
2023年5月6日（土）	8：40～9：00	日常点検・出発点呼 8：40 ～ 9：00	路上検定試験（所長・教官）		71キロ	2:18	大型	静岡200 246
	9：10～11：40	車庫～焼津IC～日本平PA（休）清水IC～大曲～駒越～日本平～東豊田～大浜～車庫 9：10 ～ 11：38						
	11：40～12：00	終業点検・帰着点呼 11：40 ～ 12：00						
NO.1・2 実技総時間					1223キロ	41:42		

実技教習実施表 20時間以上
教習生 ■■ ■■ ◇◇歳
教官 安全対策室 ■■■■
教習場所 本社会議室・商談室
社員番号 ◇◇◇◇◇
教習内容

教習期間 2023年8月16日～9月25日
教習車両 静岡200か324・静岡200か478・静岡200か246・静岡200か387・静岡200か・913静岡200か・481静岡200か・477
運転者に対して行う 一般的な指導及び監督

安全対策室 NO.1

I (バスを運転する場合の心構え) II (バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守) III (バスの構造上の特性) IV (乗車中の乗客の安全確保) V (乗客の乗降する時の安全確保)
VI (運行経路と交通状況の把握) VII (危険の予測及び回避・緊急時の対応) VIII (運転適応に応じた安全運転) IX (交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法)
X (健康管理の重要性) XI (安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法) XII (ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導) XIII (ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有)

教習日	時間	概 要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2023年8月21日 (月)	8:00	出発点呼 8:00	点呼・日常、終業点検	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X	22キロ	1:47	大型	静岡200 324
	9:00～16:20	ジャストライン安全センター 10:15～11:07 12:35～13:00 14:00～14:30	クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ハンドル操作・坂道発進・内輪差の操作					
	16:20～16:45	終業点検・帰着点呼・給油 16:20 ～ 16:45	オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 クランク走行・S字走行・交差点操作					
2023年8月23日 (水)	9:00～9:50	日常点検・出発点呼 9:00 ～ 9:50	点呼・日常、終業点検・洗車・給油・踏切通過操作 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X	90キロ	3:16	大型	静岡200 478
	8:50～12:10	車庫～築地～青島～仮宿～若松町～金谷～空港入口～牧之原～菊川～掛川営～エコパ～大須賀～大東～菊川 10:03 ～ 11:46 12:35 ～ 14:08	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	16:50～17:30	終業点検・帰着点呼 16:50 ～ 17:30	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2023年8月24日 (木)	9:00～9:20	日常点検・出発点呼 9:00 ～ 9:20	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X	28キロ	1:16	大型	静岡200 246
	9:20～12:10	車庫～八幡～広野～静岡大橋～中島～西島～石田～大谷～小鹿～東静岡駅 9:27 ～ 10:42	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	12:10～12:30	終業点検・帰着点呼 12:10 ～ 12:30	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2023年8月29日 (水)	9:00～9:20	日常点検・出発点呼 9:00 ～ 9:20	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X	135キロ	4:15	大型	静岡200 387
	9:40～16:10	車庫～焼津IC～掛川IC～千浜～浜岡～平田～菊川市役所～掛川営・掛川 (営)～東山～牧之原～相良～吉田～R150～車庫 9:45 ～ 12:00 14:10 ～ 16:10	ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
	16:10～16:50	終業点検・帰着点呼 16:10 ～ 16:50	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2023年8月31日 (木)	9:00～9:30	日常点検・出発点呼 9:00 ～ 9:30	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X	129キロ	3:24	大型	静岡200 913
	9:30～17:10	車庫～焼津IC～掛川IC～エコパ～大須賀～大東～小貫～掛川IC西～エコパ・アクティ森～大池～日坂～静岡空港 9:32 ～ 11:46 13:30 ～ 14:40	ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
	17:10～17:40	終業点検・帰着点呼 17:10 ～ 17:40	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2023年9月1日 (金)	12:20～12:50	日常点検・出発点呼 12:20 ～ 12:50	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止	I、II、III、IV V、VII、VIII、IX X	44キロ	1:51	大型	静岡200 481
	12:50～16:40	車庫～八幡～広野～安部川橋～お堀～静岡駅～東静岡駅～日本平～駒越～清水駅 12:55 ～ 14:01 14:14 ～ 15:00	ミラー死角ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認・オーバーハング・交差点操作・バスの特性に合わせた運転					
	16:40～17:10	終業点検・帰着点呼 16:40 ～ 17:10	車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					

NO.1 実技総時間 448キロ 15:49

実技教習実施表 20時間以上
 教習生 ■■ ■■ ◇◇歳
 教官 安全対策室 ■■■■
 教習場所 本社会議室・商談室
 社員番号 ◇◇◇◇◇◇
 教習内容

教習期間 2023年8月16日～9月25日
 教習車両 静岡200か324・静岡200か478・静岡200か246・静岡200か387・静岡200か・913静岡200か・481静岡200か・477
 運転者に対して行う 一般的な指導及び監督
 I（バスを運転する場合の心構え）II（バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守）III（バスの構造上の特性）IV（乗車中の乗客の安全確保）V（乗客の乗降する時の安全確保）
 VI（運行経路と交通状況の把握）VII（危険の予測及び回避・緊急時の対応）VIII（運転適応に応じた安全運転）IX（交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法）
 X（健康管理の重要性）XI（安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法）XII（ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導）XIII（ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有）

安全対策室 NO.2

教習日	時間	概 要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2023年9月3日（日）	7：50～8：10	日常点検・出発点呼 7：50 ～ 8：10	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角ハンドル操作・内輪差外輪差の操作	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	117キロ	3:33	大型	静岡200 246
	8：10～15：30	清水駅～R1BP富士川～県道414～富士宮駅～逢来橋～楽座～R1BP～桜峠～羽鳥～谷津～牧ヶ谷～仮宿～車庫 9：42～10：10 10：25～11：30 12：10 ～ 14：20	側方確認・オーバーハング・交差点操作・バスの特性に合わせた運転 車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
	15：30～16：00	終業点検・帰着点呼 15：30 ～ 16：00						
2023年9月4日（月）	9：15～9：40	日常点検・出発点呼 9：15 ～ 9：40	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角ハンドル操作・内輪差外輪差の操作	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	102キロ	3:20	大型	静岡200 246
	9：40～16：40	玉機橋～真富士の里～黄金の湯～賤機～麻機～東静岡 庵原球場～西久保～R1BP～仮宿～車庫 10：58 ～ 11：56 12：55 ～ 14：16 15：30 ～ 16：34	側方確認・オーバーハング・交差点操作・バスの特性に合わせた運転 車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
	16：40～17：20	終業点検・帰着点呼 16：40 ～ 17：20						
2023年9月5日（火）	9：00～9：15	日常点検・出発点呼 9：00 ～ 9：15	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角 ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	174キロ	4:04	大型	静岡200 246
	9:15～17：00	車庫～焼津IC～沼津IC～函南～熱海～多賀～伊東～亀石～大仁 清水駅～村松～R150～車庫 9：15 ～ 13：06 15：55 ～ 16：55	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
	17：00～17：30	終業点検・帰着点呼 17：00 ～ 17：30						
2023年9月11日（月）	9：10～9：30	日常点検・出発点呼 9：10 ～ 9：30	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	24キロ	0:55	大型	静岡200 246
	9：35～11：45	車庫～築地～田沼街道～はばたき橋～静岡空港 9：35 ～ 10：30	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
	11：45～12：10	終業点検・帰着点呼 11：45 ～ 12：10						
2023年9月12日（火）	9：00～9：20	日常点検・出発点呼 9：00 ～ 9：20	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角ハンドル操作・内輪差外輪差の操作	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	97キロ	2:55	大型	静岡200 478
	9：20～16：30	富士川道の駅～富士宮～スカイライン五合目～富士宮～逢来橋～楽座 11：00 ～ 12：30 13：05 ～ 14：30	側方確認・オーバーハング・交差点操作・バスの特性に合わせた運転 車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
	16：30～17：00	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 16：30 ～ 17：00						
2023年9月13日（水）	9：00～9：20	日常点検・出発点呼 9：00 ～ 9：20	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角ハンドル操作・内輪差外輪差の操作	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	75キロ	2:23	大型	静岡200 478
	9：20～16：00	静岡空港～牧之原～掛川～エコパ～大須賀～大東～掛川道の駅 11：05 ～ 11：58 12：35 ～ 14：05	側方確認・オーバーハング・交差点操作・バスの特性に合わせた運転 車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
	16：00～16：30	給油・終業点検・帰着点呼 16：00 ～ 16：30						
				NO.1・2 実技総時間	1037キロ	32:59		

実技教習実施表 20時間以上
教習生 ■■ ■■ ◇◇歳
教官 安全対策室 ■■■■
教習場所 本社会議室・商談室
社員番号 ◇◇◇◇◇
教習内容

教習期間 2023年8月16日～9月25日
教習車両 静岡200か324・静岡200か478・静岡200か246・静岡200か387・静岡200か・913静岡200か・481静岡200か・477
運転者に対して行う 一般的な指導及び監督

安全対策室 NO.3

I（バスを運転する場合の心構え）II（バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守）III（バスの構造上の特性）IV（乗車中の乗客の安全確保）V（乗客の乗降する時の安全確保）
VI（運行経路と交通状況の把握）VII（危険の予測及び回避・緊急時の対応）VIII（運転適応に応じた安全運転）IX（交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法）
X（健康管理の重要性）XI（安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法）XII（ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導）XIII（ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有）

教習日	時間	概 要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2023年9月14日（木）	9：20～9：50	日常点検・出発点呼 9：20 ～ 9：50	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認・オーバーハング・交差点操作・バスの特性に合わせた運転 車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	68キロ	2:20	大型	静岡200 478
	9：50～16：40	車庫～八幡～R150～中島～石田～稲川～有東坂～上力町～日本平 日本平～駒越～三保～駒越～日本平 9：55 ～ 11：32 14：25 ～ 15：22						
	16：40～17：10	終業点検・帰着点呼 16：40 ～ 17：10						
2023年9月15日（金）	12：50～13：20	日常点検・出発点呼 12：50 ～ 13：20	ミラー死角・ハンドル操作・右左折時の操作 高速定足走行・インターSA流入流出・ETCゲート・車間距離 車線変更・走行中の運転への集中 夜間教習・ハイビーム・夜間街路樹注視・先急ぎしない 内輪差・交差点右左折時自転車注視・危険予測予知 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	112キロ	4:00	大型	静岡200 246
	13：20～20：00	車庫～金谷～東山～掛川（営） 掛川（営）～菊川～小笠～浜岡～千浜～菊川IC～焼津IC～車庫 13：22 ～ 15：05 17：43 ～ 20：00						
	20：00～20：30	終業点検・帰着点呼 20：00 ～ 20：30						
2023年9月18日（月）	9：10～9：40	日常点検・出発点呼 9：10 ～ 9：40	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角 ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認 ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	77キロ	1:46	大型	静岡200 246
	9:40～15：10	車庫～焼津IC～小笠PA 横川道の駅～天竜～森～掛川（営） 9：40 ～ 10：16 12：05 ～ 13：15						
	15：10～15：40	終業点検・帰着点呼 15：10 ～ 15：40						
2023年9月19日（火）	9：15～9：35	日常点検・出発点呼 9：15 ～ 9：35	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角 ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認 ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	53キロ	1:54	大型	静岡200 246
	9：35～16：40	車庫～焼津IC～久能山スマートIC～R150～駒越～日本平～東豊田～大浜街道～中島～車庫 9：35 ～ 10：30						
	16：40～17：10	終業点検・帰着点呼 16：40 ～ 17：10						
2023年9月20日（水）	9：15～9：45	日常点検・出発点呼 9：15 ～ 9：45	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認・オーバーハング・交差点操作・バスの特性に合わせた運転 車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	20キロ	0:55	大型	静岡200 246
	9：45～16：30	日本平～駒越～三保～清水駅 12：45 ～ 13：40						
	16：30～17：10	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 16：30 ～ 17：10						
2023年9月25日（木）	10：00～11：10	日常点検・出発点呼 10：00 ～ 11：10	路上検定試験（所長・教官）		62キロ	2:02	大型	静岡200 477
	13：30～15：50	車庫～焼津IC～久能山スマートIC～R150～駒越～日本平～東豊田～大浜～車庫 13：30 ～ 14：20 14：38 ～ 15：50						
	16：00～16：30	終業点検・帰着点呼 16：00 ～ 16：30						
				NO.1・2・3 実技総時間	1429キロ	45:56		

実技教習実施表 20時間以上
教習生 ■■ ■■ ◇◇歳
教官 安全対策室 ■■■■
教習場所 本社会議室・商談室
社員番号 ◇◇◇◇◇◇
教習内容

教習期間 2023年7月16日～10月25日
教習車両 静岡200か246・か478・か268・か324・か387・か913・か481・か1063・か1031・あ192・あ182
運転者に対して行う 一般的な指導及び監督
Ⅰ（バスを運転する場合の心構え）Ⅱ（バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守）Ⅲ（バスの構造上の特性）Ⅳ（乗車中の乗客の安全確保）Ⅴ（乗客の乗降する時の安全確保）
Ⅵ（運行経路と交通状況の把握）Ⅶ（危険の予測及び回避・緊急時の対応）Ⅷ（運転適性に応じた安全運転）Ⅸ（交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法）
Ⅹ（健康管理の重要性）Ⅺ（安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法）Ⅻ（ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有）

安全対策室 NO.1

教習日	時間	概 要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2023年7月27日（木）	12：45～13：20	日常点検・出発点呼 12：45 ～ 13：20	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	11キロ	2:10	大型	静岡200 246
	10：30～15：40	車庫内周回訓練（右左折・ライン設定で周回） 13：20 ～ 14：30 15：13 ～ 16：37	シフト操作・指差確認呼称・道幅に合わせた運転 ハンドル操作・右左折時の操作					
	15：40～16：20	終業点検・帰着点呼 15：40 ～ 17：00	内輪差・ミラー死角・右左折時交差点一時停止 滑らかな発進停止・オーバーハング					
2023年7月31日（月）	9：30～10：30	日常点検・出発点呼 7：30 ～ 8：00	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	13キロ	1:30	大型	静岡200 478
	8：50～12：10	ジャストライン研修センター 8：53～9：47 11：03～11：14 11：41～12：03	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ハンドル操作・坂道発進・内輪差の操作					
	12：50～13：30	終業点検・帰着点呼 12：50 ～ 13：30	オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 クランク走行・S字走行・交差点操作	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ、Ⅹ	3キロ	0:50	大型	静岡200 478
	14：30～15：50	車庫内周回訓練（直線走行・直線後退・洗車機走行・右左折・ライン設定で周回） 14：32 ～ 15:38	指差確認呼称・ハンドル操作・クラッチ操作・ブレーキ操作 後退操作手順5項目・発進停止・内輪差の操作					
2023年8月2日（水）	13：20～14：30	車庫内周回訓練（周回・右左折・オーバーハング・直線走行・直線後退） 13：20 ～ 14：30 15：31 ～ 17：02	クラッチ、ブレーキ、アクセル操作 シフト操作・指差確認呼称・道幅に合わせた運転 ハンドル操作・右左折時の操作 内輪差・ミラー死角・右左折時交差点一時停止 滑らかな発進停止・オーバーハング 交差点操作・S字走行・交差点操作	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	6キロ	2:20	大型	静岡200 246
2023年8月3日（木）	9：00～9：45	ジャストライン研修センター 日常点検・出発点呼 9：00 ～ 9：45	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	21キロ	3:30	大型	静岡200 246
	9：45～15：00	ジャストライン安全センター 9：45～11：13 11：35～12：24 12：50～13：41 13：50～14：17 14：28～14：41	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・坂道発進・内輪差外輪差の操作 側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・後退訓練・車線変更					
2023年8月4日（金）	13：00～17：00	焼津港～焼津港周回～焼津港 13：20 ～ 14：15 14：25 ～ 15：36 15：51 ～ 16：22	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作内輪差外輪差の操作 側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作車線変更・道幅に合わせた運転	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	94キロ	3:00	大型	静岡200 246
2023年8月7日（月）	9：20～10：00	日常点検 出発点呼 9：20 ～ 10：00 11：00 ～ 11：20	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	94キロ	3:00	大型	静岡200 246
	12：00～16：20	静岡空港～空港誘拐～牧之原～御前崎～吉田～車庫 12：15 ～ 12：35 14：29 ～ 16：01	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	16：20～17：20	終業点検・帰着点呼 16：20 ～ 17：20	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転					
				NO.1 実技総時間	242キロ	16:20		

実技教習実施表 20時間以上
教習生 ■■ ■■ ◇◇歳
教官 安全対策室 ■■■■
教習場所 本社会議室・商談室
社員番号 ◇◇◇◇◇
教習内容

教習期間 2023年7月16日～10月25日
教習車両 静岡200か246・か478・か268・か324・か387・か913・か481・か1063・か1031・あ192・あ182
運転者に対して行う 一般的な指導及び監督
Ⅰ（バスを運転する場合の心構え）Ⅱ（バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守）Ⅲ（バスの構造上の特性）Ⅳ（乗車中の乗客の安全確保）Ⅴ（乗客の乗降する時の安全確保）
Ⅵ（運行経路と交通状況の把握）Ⅶ（危険の予測及び回避・緊急時の対応）Ⅷ（運転適応に応じた安全運転）Ⅸ（交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法）
Ⅹ（健康管理の重要性）Ⅺ（安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法）Ⅻ（ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導）ⅩⅢ（ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有）

安全対策室 NO.2

教習日	時間	概 要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2023年8月8日（火）	9：20～10：00	日常点検・出発点呼 9：20 ～ 10：00	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	110キロ	3:39	大型	静岡200 246
	10：30～16：00	車庫～広幡～BP～宮脇～掛川（営）～浜岡～御前崎～吉田R150～車庫 10：35～11：35 13：00～14：11 14：30～15：58	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	17：20～17：45	終業点検・帰着点呼 17：20 ～ 17：45	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転					
2023年8月9日（水）	12：30～13：15	日常点検・出発点呼 12：30 ～ 13：15	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	37キロ	1:11	大型	静岡200 268
	13：15～14：40	車庫～築地～青島～島田東町～六合～御飯屋～旗指～RIBP～広幡～車庫 13：15 ～ 14：31	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	15：00～15：30	終業点検・帰着点呼 15：00 ～ 15：30	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・踏切通過操作					
2023年8月10日（木）	9：00～9：30	日常点検・出発点呼 9：00 ～ 9：30	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	60キロ	2:22	大型	静岡200 246
	9:30～12：00	車庫～R150～中島～駒越～中島～小川～車庫 9：30 ～ 11：52	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	12：00～12：40	帰着点呼 12：00 ～ 12：40	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・踏切通過操作					
2023年8月11日（金）	10：00～10：40	日常点検・出発点呼 10：00 ～ 10：40	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	75キロ	4:21	大型	静岡200 268
	11：05～17：10	車庫～築地～谷稲葉～R1BP～宮脇～掛川（営）～浜岡～御前崎～牧之原～相良～吉田～車庫 11：05 ～ 12：30 13：28～14：35 15：05～17：04	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	17：10～17：45	終業点検・帰着点呼 17：10 ～ 17：45	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・踏切通過操作					
2023年8月18日（金）	13：30～13：50	日常点検・出発点呼 13：30 ～ 13：50	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	75キロ	2:45	大型	静岡200 268
	13：50～17：00	車庫～八幡～R150～駒越～三保～駒越～R150～八幡～焼津港～小川～車庫 13:50 ～ 14：50 15：00 ～ 16：45	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	17：00～17：45	終業点検・帰着点呼 17：00 ～ 17：45	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2023年8月19日（土）	13：00～13：40	日常点検・出発点呼 13：00 ～ 13：40	点呼・日常、終業点検・洗車・給油・踏切通過操作 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	72キロ	2:37	大型	静岡200 246
	13：40～16：40	車庫～広幡～BP～東光寺～島田～静岡空港～牧之原～相良～田沼～車高 13：41 ～ 14：44 15：00 ～ 16：33	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	16：40～17：30	終業点検・帰着点呼・給油・洗車 16：40 ～ 17：30	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					

NO.1・2 実技総時間 671キロ 33:15

実技教習実施表 20時間以上
教習生 ■■ ■■ ◇◇歳
教官 安全対策室 ■■■■
教習場所 本社会議室・商談室
社員番号 ◇◇◇◇◇
教習内容

教習期間 2023年7月16日～10月25日
教習車両 静岡200か246・か478・か268・か324・か387・か913・か481・か1063・か1031・あ192・あ182
運転者に対して行う 一般的な指導及び監督
Ⅰ（バスを運転する場合の心構え）Ⅱ（バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守）Ⅲ（バスの構造上の特性）Ⅳ（乗車中の乗客の安全確保）Ⅴ（乗客の乗降する時の安全確保）
Ⅵ（運行経路と交通状況の把握）Ⅶ（危険の予測及び回避・緊急時の対応）Ⅷ（運転適応に応じた安全運転）Ⅸ（交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法）
Ⅹ（健康管理の重要性）Ⅺ（安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法）Ⅻ（ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導）ⅩⅢ（ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有）

安全対策室 NO.3

教習日	時間	概 要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2023年8月21日（月）	8:00	出発点呼 8:00	点呼・終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	43キロ	3:36	大型	静岡200 324
	9：00～16：20	ジャストライン安全センター 安全センター～中吉田～小鹿～西島～中島～車庫 9：03～10：02 11：20～11：57 13：02～13：50 15：00～16：12	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	16：20～16：45	終業点検・帰着点呼・給油 16：20 ～ 16：45	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転					
2023年8月23日（水）	9：00～9：50	日常点検・出発点呼 9：00 ～ 9：50	点呼・日常、終業点検・洗車・給油 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	67キロ	2:18	大型	静岡200 478
	8：50～12：10	菊川市役所～小笠～浜岡～御前崎～相良～吉田～R150～車庫 14：12 ～ 15：13 15：27 ～ 16：44	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	16：50～17：30	終業点検・帰着点呼 16：50 ～ 17：30	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2023年8月24日（木）	9：00～9：20	日常点検・出発点呼 9：00 ～ 9：20	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	26キロ	1:11	大型	静岡200 246
	9：20～12：10	車庫～八幡～広野～静岡大橋～中島～西島～石田～大谷～小鹿～東静岡駅 9：27 ～ 10：42	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	12：10～12：30	終業点検・帰着点呼 12：10 ～ 12：30	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2023年8月28日（月）	9：15～9：40	日常点検・出発点呼 9：15 ～ 9：40	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	49キロ	2:20	大型	静岡200 246
	9：40～12：10	車庫～広野～静岡大橋～中島～西島～石田～大谷～小鹿～東静岡～静岡駅～南安部～中島～八幡～車庫 9：43 ～ 11：00 11：10～12：07	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	12：10～12：30	終業点検・帰着点呼 12：10 ～ 12：30	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2023年8月29日（火）	9：00～9：40	日常点検・出発点呼 9：00 ～ 9：20	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	35キロ	1:20	大型	静岡200 387
	9：40～16：10	掛川（営）～袋井永楽町～森～大池～掛川（営） 12：40 ～ 14：00	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	16：10～16：50	終業点検・帰着点呼 16：10 ～ 16：50	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2023年8月31日（木）	9：00～9：30	日常点検・出発点呼 9：00 ～ 9：30	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	75キロ	2:51	大型	静岡200 913
	9：30～17：10	エコパ～RIBP～袋井永楽町～アクティ森 静岡空港～初倉～御飯屋～仮宿～R1BP～牧ヶ谷～広野～車庫 12：18 ～ 13：18 15：10 ～ 17：01	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	17：10～17：40	終業点検・帰着点呼 17：10 ～ 17：40	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・踏切通過操作					
				NO.1・2・3 実技総時間	966キロ	46:51		

実技教習実施表 20時間以上
教習生 ■■ ■■ ◇◇歳
教官 安全対策室 ■■■■
教習場所 本社会議室・商談室
社員番号 ◇◇◇◇◇
教習内容

教習期間 2023年7月16日～10月25日
教習車両 静岡200か246・か478・か268・か324・か387・か913・か481・か1063・か1031・あ192・あ182
運転者に対して行う 一般的な指導及び監督
Ⅰ（バスを運転する場合の心構え）Ⅱ（バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守）Ⅲ（バスの構造上の特性）Ⅳ（乗車中の乗客の安全確保）Ⅴ（乗客の乗降する時の安全確保）
Ⅵ（運行経路と交通状況の把握）Ⅶ（危険の予測及び回避・緊急時の対応）Ⅷ（運転適応に応じた安全運転）Ⅸ（交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法）
Ⅹ（健康管理の重要性）Ⅺ（安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法）Ⅻ（ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導）ⅩⅢ（ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有）

安全対策室 NO.4

教習日	時間	概 要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2023年9月1日（金）	12：20～12：50	日常点検・出発点呼 12：20 ～ 12：50	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	34キロ	1:20	大型	静岡200 481
	12：50～16：40	清水駅～日の出埠頭～駒越～旧R150～中島～静岡大橋～広野～八幡～車庫 15：15 ～ 16：35	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	16：40～15：10	終業点検・帰着点呼 16：40 ～ 17：10	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2023年9月3日（日）	7：50～8：10	日常点検・出発点呼 7：50 ～ 8：10	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	39キロ	2:15	大型	静岡200 246
	8：10～15：30	車庫～八幡～R150～中島～旧R150～大谷～駒越～三保～駒越～清水駅 車庫～車庫内訓練 8：13 ～ 9：40 14：35 ～ 15：23	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・後退操作					
	15：30～16：00	終業点検・帰着点呼 15：30 ～ 16：00	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2023年9月4日（月）	9：15～9：40	日常点検・出発点呼 9：15 ～ 9：40	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	53キロ	2:07	大型	静岡200 246
	9：40～16：40	車庫～R1BP～昭府IC～玉機橋 東静岡駅～大曲～清水駅～港橋～入船町～袖師～庵原球場 9：47 ～ 10：56 14：27 ～ 15：25	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	16：40～17：20	終業点検・帰着点呼 16：40 ～ 17：20	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2023年9月5日（火）	9：00～9：15	日常点検・出発点呼 9：00 ～ 9：15	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	65キロ	2:07	大型	静岡200 246
	9:15～17：00	大仁～三島～RI～富士道の駅～横砂～清水駅 13：28 ～ 15：48	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	17：00～17：30	終業点検・帰着点呼 17：00 ～ 17：30	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2023年9月11日（月）	9：10～9：30	日常点検・出発点呼 9：10 ～ 9：30	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	23キロ	0:59	大型	静岡200 246
	9：35～11：45	車庫～築地～田沼街道～はばたき橋～静岡空港 9：35 ～ 10：30	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	11：45～12：10	終業点検・帰着点呼 11：45 ～ 12：10	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2023年9月12日（火）	9：00～9：20	日常点検・出発点呼 9：00 ～ 9：20	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	107キロ	3:09	大型	静岡200 478
	9：20～16：30	富士川道の駅～富士宮～スカイライン五合目～富士宮～達来橋～楽座 11：00 ～ 12：30 13：05 ～ 14：30	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	16：30～17：00	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 16：30 ～ 17：00	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
				NO.1・2・3・4 実技総時間	1287キロ	58:48		

実技教習実施表 20時間以上
教習生 ■■ ■■ ◇◇歳
教官 安全対策室 ■■■■
教習場所 本社会議室・商談室
社員番号 ◇◇◇◇◇
教習内容

教習期間 2023年7月16日～10月25日
教習車両 静岡200か246・か478・か268・か324・か387・か913・か481・か1063・か1031・あ192・あ182
運転者に対して行う 一般的な指導及び監督
Ⅰ（バスを運転する場合の心構え）Ⅱ（バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守）Ⅲ（バスの構造上の特性）Ⅳ（乗車中の乗客の安全確保）Ⅴ（乗客の乗降する時の安全確保）
Ⅵ（運行経路と交通状況の把握）Ⅶ（危険の予測及び回避・緊急時の対応）Ⅷ（運転適応に応じた安全運転）Ⅸ（交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法）
Ⅹ（健康管理の重要性）Ⅺ（安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法）Ⅻ（ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導）ⅩⅢ（ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有）

安全対策室 NO.5

教習日	時間	概 要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2023年9月13日（水）	9：00～9：20	日常点検・出発点呼 9：00 ～ 9：20	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	68キロ	2:55	大型	静岡200 481
	9：20～16：00	静岡空港～牧之原～掛川～エコバ～大須賀～大東～掛川道の駅 11：05 ～ 11：58 12：35 ～ 14：05	ミラー死角ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認・オーバーハング・交差点操作・バスの特性に合わせた運転					
	16：00～16：30	給油・終業点検・帰着点呼 16：00 ～ 16：30	車線変更・道幅に合わせた運転、車両周囲確認、踏切通過操作 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2023年9月14日（木）	9：20～9：50	日常点検・出発点呼 9：20 ～ 9：50	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	58キロ	2:34	大型	静岡200 478
	9：50～16：40	車庫～八幡～R150～中島～石田～稲川～有東坂～上力町～日本平 日本平～駒越～三保～駒越～日本平 9：55 ～ 11：32 14：25 ～ 15：22	ミラー死角ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認・オーバーハング・交差点操作・バスの特性に合わせた運転					
	16：40～17：10	終業点検・帰着点呼 16：40 ～ 17：10	車線変更・道幅に合わせた運転、車両周囲確認 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2023年9月15日（金）	12：50～13：20	日常点検・出発点呼 12：50 ～ 13：20	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	52キロ	1:55	大型	静岡200 246
	13：20～20：00	掛川（営）～菊川～小貫～大坂～千浜～大東～横須賀～エコバ前～掛川車庫 15：25 ～ 17：20	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作					
	20：00～20：30	終業点検・帰着点呼 20：00 ～ 20：30	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更、道幅に合わせた運転、車両周囲確認					
2023年9月18日（月）	9：10～9：40	日常点検・出発点呼 9：10 ～ 9：40	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	78キロ	2:12	大型	静岡200 246
	9:40～15：10	小笠PA～袋井IC～天竜～横川道の駅 掛川（営）～菊川～牧之原IC～牧之原SA～焼津IC～車庫 10：28 ～ 11：35 13：58 ～ 15：03	ハンドル操作・内輪差外輪差の操作、側方確認、オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転、車線変更、道幅に合わせた運転、車両周囲確認					
	15：10～15：40	終業点検・帰着点呼 15：10 ～ 15：40	ETCゲート・車間距離・車線変更、定足走行・インターSA流入流出 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2023年9月19日（火）	9：15～9：35	日常点検・出発点呼 9：15 ～ 9：35	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	98キロ	3:18	大型	静岡200 246
	9：35～16：40	車庫～焼津IC～久能山スマートIC～R150～駒越～日本平～東豊田～大浜街道～中島～車庫 9：35 ～ 10：30	ミラー死角ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認・オーバーハング・交差点操作・バスの特性に合わせた運転					
	16：40～17：10	終業点検・帰着点呼 16：40 ～ 17：10	車線変更・道幅に合わせた運転、車両周囲確認、踏切通過操作 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2023年9月20日（水）	9：15～9：45	日常点検・出発点呼 9：15 ～ 9：45	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	108キロ	4:32	大型	静岡200 246
	9：45～16：30	日本平～駒越～三保～清水駅 12：45 ～ 13：40	ミラー死角ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認・オーバーハング・交差点操作・バスの特性に合わせた運転					
	16：30～17：10	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 16：30 ～ 17：10	車線変更・道幅に合わせた運転、車両周囲確認、踏切通過操作 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
				NO.1・2・3・4 5 実技総時間	1749キロ	76:14		

実技教習実施表 20時間以上
教習生 ■■ ■■ ◇◇歳
教官 安全対策室 ■■■■
教習場所 本社会議室・商談室
社員番号 ◇◇◇◇◇
教習内容

教習期間 2023年7月16日～10月25日
教習車両 静岡200か246・か478・か268・か324・か387・か913・か481・か1063・か1031・あ192・あ182
運転者に対して行う 一般的な指導及び監督
Ⅰ（バスを運転する場合の心構え）Ⅱ（バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守）Ⅲ（バスの構造上の特性）Ⅳ（乗車中の乗客の安全確保）Ⅴ（乗客の乗降する時の安全確保）
Ⅵ（運行経路と交通状況の把握）Ⅶ（危険の予測及び回避・緊急時の対応）Ⅷ（運転適応に応じた安全運転）Ⅸ（交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法）
Ⅹ（健康管理の重要性）Ⅺ（安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法）Ⅻ（ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導）ⅩⅢ（ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有）

安全対策室 NO.6

教習日	時間	概 要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2023年9月26日（火）	9：30～10：00	日常点検・出発点呼 9：30 ～ 10：00	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	117キロ	4:38	大型	静岡200 1063
	10：00～16：50	車庫～広野～静岡大橋～中島～石田～大谷～東静岡～南安部～池田～清水駅～池田～日本平～入船～庵原球場～R1BP～車庫 10：07 ～ 11：21 12：10～13：10 13：40～15：06 15：48～16：45	ミラー死角ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認・オーバーハング・交差点操作・バスの特性に合わせた運転 車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認・踏切通過操作 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
	16：50～17：40	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 16：50 ～ 17：40						
2023年9月27日（水）	9：30～10：00	日常点検・出発点呼 9：30 ～ 10：00	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	90キロ	4:32	大型	静岡200 1031
	10：10～16：40	車庫～青島～大洲～東小川～車庫～静岡大橋～中島～石田～大谷～東静岡駅～中町～駿府お堀～静岡駅～曲金～中島～車庫 10：10 ～ 11：45 13：08 ～ 14：25 14：55 ～ 16：35	ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
	16：40～17：20	給油・洗車終業点検・帰着点呼 16：40 ～ 17：20						
2023年9月28日（木）	9：30～10：00	日常点検・出発点呼 9：30 ～ 10：00	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	80キロ	3:13	大型	静岡200 478
	10：00～14：20	車庫～焼津駅～桂島～丸子～柚木～小鹿～日本平～池田～大谷～R150～車庫 10：05 ～ 12：03 13：00 ～ 14：15	ミラー死角ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認・オーバーハング・交差点操作・バスの特性に合わせた運転 車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
	14：20～14：50	終業点検・帰着点呼 20：00 ～ 20：30	上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2023年10月2日（月）	13：00～13：30	日常点検・出発点呼 13：00 ～ 13：30	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	92キロ	3:37	大型	静岡200 478
	13:30～17：40	車庫～青島～六合～大善寺～若松町～金谷～静岡空港～牧之原～菊川駅～掛川（営）～日坂～東山～島田～車庫 13：30 ～ 14：49 15：03 ～ 15：45 16：02 ～ 17：38	ミラー死角ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認・オーバーハング・交差点操作・バスの特性に合わせた運転 車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認・踏切通過操作 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
	17：40～18：00	終業点検・帰着点呼 17：40 ～ 18：00						
2023年10月3日（火）	9：00～9：30	日常点検・出発点呼 9：00 ～ 9：30	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	210キロ	4:28	大型	静岡200 246
	9：30～15：40	車庫～焼津IC～SA・PA～愛鷹PA～沼津IC～伊豆縦貫道～大仁～伊豆縦貫道～長泉沼津IC～SA・PA～日本平～焼津IC～車庫 9：47 ～ 11：07 11：25 ～ 12：10 12：50 ～ 14：38 15：05 ～ 15：40	ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
	15：40～16：20	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 15：40 ～ 16：20	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 排気ブレーキ使用方法					
2023年10月4日（水） 南西7回目	12：30～13：00	日常点検・出発点呼 12：30 ～ 13：00	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	65キロ	2:36	大型	静岡200 246
	13：00～16：50	車庫～広野～静岡大橋～中島～石田～大谷～東豊田～日本平～駒越～R150～車庫 13：05 ～ 14：40 15：40 ～ 16：41	ミラー死角ハンドル操作・内輪差外輪差の操作 側方確認・オーバーハング・交差点操作・バスの特性に合わせた運転 車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認・踏切通過操作 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
	16：50～17：20	終業点検・帰着点呼 16：50 ～ 17：20						
				NO.1・2・3・4 5・6 実技総時間	2403キロ	99:18		

実技教習実施表 20時間以上
教習生 ■■ ■■ ◇◇歳
教官 安全対策室 ■■■■
教習場所 本社会議室・商談室
社員番号 ◇◇◇◇◇
教習内容

教習期間 2023年7月16日～10月25日
教習車両 静岡200か246・か478・か268・か324・か387・か913・か481・か1063・か1031・あ192・あ182
運転者に対して行う 一般的な指導及び監督
Ⅰ（バスを運転する場合の心構え）Ⅱ（バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守）Ⅲ（バスの構造上の特性）Ⅳ（乗車中の乗客の安全確保）Ⅴ（乗客の乗降する時の安全確保）
Ⅵ（運行経路と交通状況の把握）Ⅶ（危険の予測及び回避・緊急時の対応）Ⅷ（運転適応に応じた安全運転）Ⅸ（交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法）
Ⅹ（健康管理の重要性）Ⅺ（安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法）Ⅻ（ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導）ⅩⅢ（ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有）

安全対策室 NO.7

教習日	時間	概 要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2023年10月5日（木）	9：30～10：00	日常点検・出発点呼 9：30 ～ 10：00	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	205キロ	4:54	大型	静岡200 246
	10：00～16：10	車庫～焼津IC～富士川SA～富士IC～スカイライン五合目～富士宮～新富士IC～静岡SA～藤枝岡部IC～車庫 10：00 ～ 10：53 11：10 ～ 12：44 13：25 ～ 15：25 15：43 ～ 16：10	ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
	16：10～17：00	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 16：10 ～ 17：00	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2023年10月9日（月）	9：40～10：10	日常点検・出発点呼 9：40 ～ 10：10	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	85キロ	3:04	小型	静岡200 192
	10：20～14：10	車庫～R150～上力町～浜田町～清水IC西～押切～竜爪～押切～清水IC西～浜田町～上力町～R150～車庫 10：20 ～ 11：54 12：40 ～ 14：10	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・経路確認					
	14：10～15：00	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 16：10 ～ 15：00	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転・踏切操作 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2023年10月11日（水）	9：30～10：00	日常点検・出発点呼 9：30 ～ 10：00	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	151キロ	4:28	大型	静岡200 246
	10：00～16：50	車庫～岡部IC～森IC～掛川球場～掛川（営）～菊川IC～静岡IC～東豊田～草薙球場～日本平～東豊田～中島～車庫 10：12 ～ 11：40 12：35 ～ 14：15 15：30～16：50	ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
	16：50～17：20	終業点検・帰着点呼 16：50 ～ 17：20	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2023年10月12日（木）	10：00～10：30	日常点検・出発点呼 10：00 ～ 10：30	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	125キロ	2:34	大型	静岡200 478
	10:50～14：10	車庫～青島～六合～大善寺～若松町～金谷～静岡空港～牧之原～菊川駅～掛川（営）～日坂～東山～島田～車庫 13：30 ～ 14：49 15：03 ～ 15：45 16：02 ～ 17：38	ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
	14：10～14：40	給油・終業点検・帰着点呼 14：10 ～ 14：40	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 排気ブレーキ使用方法					
2023年10月13日（金）	10：20～10：50	日常点検・出発点呼 10：20 ～ 10：50	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	105キロ	2:09	大型	静岡200 246
	13：01～15：10	日本平～駒越～大曲～清水IC～富士IC～新富士IC～岡部IC～車庫 13：01 ～ 15：10	ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
	15：10～15：50	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 15：10 ～ 15：50	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
2023年10月16日（月） 南西8回目	9：50～10：20	日常点検・出発点呼 9：50 ～ 10：20	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	171キロ	4:36	大型	静岡200 481
	10：20～16：20	車庫～焼津IC～掛川IC～東山～静岡空港～島田金谷IC～清水IC～島坂～東静岡駅～大谷～中島～静岡大橋～車庫 10：27 ～ 12：05 12：55 ～ 14：28 14：50 ～ 16：15	ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
	16：20～17：00	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 16：20 ～ 17：00	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 上下坂に合わせたシフトチェンジ・下り排気ブレーキ使用方法					
				NO.1・2・3・4・5・6 7 実技総時間	3245キロ	121:03		

安全対策室 NO.8

X（健康管理の重要性）XI（安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法）XII（ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導）XIII（ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有）

教習日	時間	概 要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2023年10月17日（火）	9：30～10：00	日常点検・出発点呼 9：30 ～ 10：00	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	82キロ	2:24	大型	静岡200 246
	10：10～13：20	車庫～岡部IC～清水SA～鳥坂IC～中吉田～東静岡駅～小鹿～大谷～中島～静岡大橋～広野～車庫 10：10 ～ 11：17 12：00 ～ 13：17	ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
	13：20～14：00	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 13：20 ～ 14：00	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 排気ブレーキ使用方法					
2023年10月19日（木）	11：30～12：00	日常点検・出発点呼 11：30 ～ 12：00	点呼・日常、終業点検 クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	88キロ	3:22	小型	静岡200 182
	12：35～16：20	車庫～R150～上力町～浜田町～清水IC西～押切～竜爪～押切～清水IC西～浜田町～上力町～R150～車庫 12：38 ～ 14：15 14：30 ～ 16：15	右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止 ミラー死角・ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・経路確認					
	16：20～17：00	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 16：20 ～ 17：00	側方確認・オーバーハング・バスの特性に合わせた運転・踏切操作 交差点操作・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
2023年10月20日（金）	15：00～15：40	日常点検・出発点呼 15：00 ～ 15：40	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	69キロ	3:35	大型	静岡200 478
	15：40～19：50	車庫～R150号～中島～南幹線～桜橋～清水駅～東静岡駅～小鹿～大谷～中島～静岡大橋～広野～車庫 15：41 ～ 16：56 17：10～17：55 18：03～19：42	ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
	19：50～20：50	終業点検・帰着点呼 19：50 ～ 20：50	夜間教習・ハイビーム・夜間街路樹注視・先急ぎしない 内輪差・交差点右左折時自転車注視・危険予測予知					
2023年10月23日（月）	13：00～13：30	日常点検・出発点呼 13：00 ～ 13：30	点呼・日常、終業点検、クラッチ、ブレーキ、アクセル操作・指差確認呼称 右左折時一時停止・シフトチェンジ・滑らかな発進停止・ミラー死角	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	65キロ	2:12	大型	静岡200 477
	14:10～16：50	車庫～広野～静岡大橋～中島～大谷～小鹿～東静岡駅～新静岡IC～岡部IC～車庫 14：17 ～ 15：32 15：45 ～ 16：41	ハンドル操作・内輪差外輪差の操作・側方確認・オーバーハング・交差点操作 バスの特性に合わせた運転・車線変更・道幅に合わせた運転・車両周回確認					
	16：50～17：20	終業点検・帰着点呼 16：50 ～ 17：20	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・インターSA流入流出 排気ブレーキ使用方法					
2023年10月24日（火）	11：30～12：00	日常点検・出発点呼 11：30 ～ 12：00	路上検定試験（常務・所長・教官） 合格		97キロ	2:38	大型	静岡200 246
	13：10～16：10	車庫～岡部IC～新清水JCT～久能山IC～東豊田～日本平～聖一色～南安部3丁目～静岡IC～焼津IC～車庫 13：10 ～ 14：38 14：55 ～ 16：05						
	16：30～17：20	給油・洗車・終業点検・帰着点呼 15：10 ～ 15：50						
				NO.1・2・3・4・5・6 7・8 実技総時間	3646キロ	135:14		

実技教習実施表 20時間以上
教習生 ■■ ■■ ◇◇歳
教官 安全対策室 ■■■■
教習場所 本社会議室・商談室
社員番号 ◇◇◇◇◇◇
教習内容

教習期間 2023年4月17日～6月6日
教習車両 静岡200か246静岡200か477静岡200か387静岡200か1063静岡200か438

安全対策室 NO.1

運転者に対して行う 一般的な指導及び監督
Ⅰ（バスを運転する場合の心構え）Ⅱ（バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守）Ⅲ（バスの構造上の特性）Ⅳ（乗車中の乗客の安全確保）Ⅴ（乗客の乗降する時の安全確保）
Ⅵ（運行経路と交通状況の把握）Ⅶ（危険の予測及び回避・緊急時の対応）Ⅷ（運転適性に応じた安全運転）Ⅸ（交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法）
Ⅹ（健康管理の重要性）Ⅺ（安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法）Ⅻ（ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導）ⅩⅢ（ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有）

教習日	時間	概 要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2023年5月13日（土）	8：00～8：15	日常点検・出発点呼 8：00 ～ 8：15	ミラー死角・右左折時交差点一時停止・運行経路確認 指差確認呼称・道幅に合わせた運転	Ⅰ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ Ⅵ、Ⅶ、Ⅸ	220キロ	5:11	大型	静岡200 246
	8：15～15：10	車庫～広野～安西～中吉田～日本平～駒越～清水IC～牧之原SA～袋井IC～浅羽～大東～御前崎～牧之原IC～車庫 8：15 ～ 15：03	ハンドル操作・右左折時の操作・信号の見極め 内輪差・オーバーハング・車線変更					
	15：10～15：30	終業点検・帰着点呼 15：10 ～ 15：30	滑らかな発進停止・運転席周辺の環境整備 踏切通過操作					
2023年5月14日（日）	7：55～8：10	日常点検・出発点呼 7：55 ～ 8：10	指差確認呼称・ハンドル操作 クラッチ操作・運行経路確認・シフトダウン操作	Ⅰ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ Ⅵ、Ⅶ、Ⅸ	207キロ	6:14	大型	静岡200 246
	8：10～15：40	車庫～大里～西島～大谷～大曲～富士川～富士宮～表富士五合目～富士宮～富士川～楽座～袖師～久能～車庫 8：10 ～ 15：39	交差点右左折時一時停止・ハンドル操作・ブレーキ操作 運行経路確認点呼・定足走行の指導					
	15：40～15：55	終業点検・帰着点呼 15：40 ～ 15：55	交差点や山間部での内輪差の操作・坂道発進・運行経路					
2023年5月23日（火）	8：00～8：20	日常点検・出発点呼 7：55 ～ 8：10	滑らかな発進停止・指差確認呼称・運行経路確認 ハンドル操作・交差点右左折時一時停止	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅵ、Ⅶ、Ⅸ	104キロ	3:47	大型	静岡200 477
	8：20～15：00	車庫～駿河台～谷稲葉～蓮華寺～志太～谷稲葉～日坂～掛川（営）～大東～菊川～静岡空港～車庫 8：20 ～ 14：46	バスの特性に合わせた運転・走行中の運転への集中 内輪差・オーバーハング・速度に合わせたシフトチェンジ					
	15：00～15：20	終業点検・帰着点呼 15：00 ～ 15：20	運転席周辺の環境整備					
2023年6月3日（土）	13：00～13：20	日常点検・出発点呼 13：00 ～ 13：20	指差確認呼称・運行経路確認 右左折時交差点一時停止	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅵ、Ⅶ	87キロ	2:47	大型	静岡200 387
	13：30～17：30	車庫～青葉～島田消防署～若松町～六合～旗指～掛川（営）～R1BP～車庫 13：36 ～ 17：21	ハンドル操作・内輪差・オーバーハング 踏切通過操作					
	17：30～17：50	終業点検・帰着点呼 17：30 ～ 17：50						
2023年6月5日（月）	13：40～15：35	日常点検 筆記試験 出発点呼 13：40～14：00 15：25～15：35	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行 インターSA流入流出・ETCゲート	Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ Ⅵ、Ⅷ	140キロ	3:21	大型	静岡200 1063
	15：35～20：00	車庫～焼津IC～富士川SA～富士IC～R1BP～袖師～村松～日本平～駒越～三保～中島～車庫 15：35 ～ 19：58	夜間教習・ハイビーム・夜間街路樹注視 交差点右左折時歩行者自転車注視					
	20：00～20：20	終業点検・帰着点呼 20：00 ～ 20：20	走行中の運転への集中 先急ぎしない					
2023年6月6日（火）	9：40～10：00	日常点検・出発点呼 9：40 ～ 10：00	路上検定試験 検定後の指導		72キロ	2:12	大型	静岡200 438
	10：00～13：45	車庫～焼津IC～清水IC～大曲～上力町～日本平～東豊田～中島～車庫 10：14 ～ 13：31						
	13：45～14：00	終業点検・帰着点呼 13：45 ～ 14：00						
				NO.1 実技総時間	830キロ	23:32		

実技教習実施表 20時間以上
教習生 ■■ ■■ ◇◇歳
教官 安全対策室 ■■■■
教習場所 本社会議室・商談室
社員番号 ◇◇◇◇◇
教習内容

教習期間 2023年6月7日～7月4日
教習車両 静岡200か821・246・874・913・955・875・479

安全対策室 NO.1

運転者に対して行う 一般的な指導及び監督
Ⅰ（バスを運転する場合の心構え）Ⅱ（バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守）Ⅲ（バスの構造上の特性）Ⅳ（乗車中の乗客の安全確保）Ⅴ（乗客の乗降する時の安全確保）
Ⅵ（運行経路と交通状況の把握）Ⅶ（危険の予測及び回避・緊急時の対応）Ⅷ（運転適応に応じた安全運転）Ⅸ（交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法）
Ⅹ（健康管理の重要性）Ⅺ（安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法）Ⅻ（ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導）ⅩⅢ（ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有）

教習日	時間	概 要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2023年6月9日（金）	7：50～8：10	日常点検・出発点呼 7：50 ～ 8：10	ミラー死角・右左折時交差点一時停止・運行経路確認 指差確認呼称・道幅に合わせた運転	Ⅰ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ Ⅵ、Ⅶ、Ⅸ	75キロ	3:03	大型	静岡200 821
	8：10～16：00	車庫～水上東～駿河台～谷葉葉～蓮華寺～志太～青葉・掛川（営）～大池～森～山梨～浅羽～大東～浜岡（営） 8：12 ～ 9：30 11：55 ～ 13：40	ハンドル操作・右左折時の操作・信号の見極め 内輪差・オーバーハング・車線変更					
	16：00～16：30	終業点検・帰着点呼 16：00 ～ 16：30	滑らかな発進停止・運転席周辺の環境整備 踏切通過操作					
2023年6月12日（月）	9：00～9：20	日常点検・出発点呼 9：00 ～ 9：20	指差確認呼称・ハンドル操作 クラッチ操作・運行経路確認・シフトダウン操作	Ⅰ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ Ⅵ、Ⅶ、Ⅸ	91キロ	2:50	大型	静岡200 246
	9：20～16：30	車庫～中島～駒越～袖師～R1～富士道の駅・大仁～三島～沼津～R1～富士道の駅 9：20 ～ 10：47 12：57 ～ 14：20	交差点右左折時一時停止・ハンドル操作・ブレーキ操作 運行経路確認・速度に合わせたシフトチェンジ					
	16：30～16：50	終業点検・帰着点呼 16：30 ～ 16：50	バスの特性に合わせた運転・走行中の運転への集中					
2023年6月19日（月）	9：00～9：20	日常点検・出発点呼 9：00 ～ 9：20	坂道発進・速度に合わせたシフトチェンジ・指差確認呼称 下り坂チェンジ二・三足の使用と排気ブレーキの併用の指導	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅵ、Ⅶ、Ⅶ Ⅷ、Ⅹ、Ⅸ	237キロ	4:58	大型	静岡200 874
	9：20～15：38	車庫～沼津SA～御殿場IC～須走～あざみライン～五合目～須走～十里木～新富士IC～清水PA～車庫 9：25 ～ 12：12 14：14 ～ 15：38	坂道発進・速度に合わせたシフトチェンジ、 山間部での内輪差の操作					
	15：38～15：50	終業点検・帰着点呼 15：38 ～ 15：50	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行 インターSA流入流出					
2023年6月20日（火）	13：15～13：35	日常点検・出発点呼 13：15 ～ 13：35	指差確認呼称・右左折時徐行一時停止・運行経路確認	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅵ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	151キロ	3:05	大型	静岡200 874
	13：35～20：55	車庫～焼津IC～浜松IC～R1～潮見峠・潮見峠～R1～R150～浜岡 13：35 ～ 15：11 17：55 ～ 19：24	夜間教習・ハイビーム・夜間街路樹注視・先急ぎしない 交差点右左折時自転車注視・走行中の運転への集中					
	20：55～21：15	終業点検・帰着点呼 20：55 ～ 21：15	蒸発現状への注意					
2023年6月21日（水）	7：45～8：05	日常点検・出発点呼 7：45 ～ 8：05	運行経路確認・狭隘道路走行・右左折時の操作	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅵ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	108キロ	2:52	大型	静岡200 955
	8：05～15：40	車庫～R150～久能～袖師～R52～富沢・増穂～R52～相又～富沢 8：05 ～ 10：00 12：41 ～ 13：38	ハンドル操作・山間部での内輪差の操作 坂道発進・速度に合わせたシフトチェンジ					
	15：40～16：00	終業点検・帰着点呼 15：40 ～ 16：00	バスの特性に合わせた運転・山間部シフトダウン操作					
2023年7月2日（日）	12：45～13：00	日常点検・出発点呼 12：45 ～ 13：00	右左折時交差点一時停止・運行経路確認・指差確認呼称	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅵ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	85キロ	2:28	大型	静岡200 913
	13：00～15：30	車庫～R150～久能～袖師～R1～羽鳥～久住沢～小瀬戸～R1～岡部～車庫 13：00 ～ 15：28	バスの特性に合わせた運転・走行中の運転への集中 内輪差・オーバーハング・車線変更					
	15：30～15：50	終業点検・帰着点呼 15：30 ～ 15：50						

NO.1 実技総時間 747キロ 19:16

教習内容

X（健康管理の重要性）XI（安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法）XII（ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導）XIII（ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有）

NO.2

- 16 -

実技教習実施表 20時間以上
教習生 ■■ ■■ ◇◇歳
教官 安全対策室 ■■■■
教習場所 本社会議室・商談室
社員番号 ◇◇◇◇◇
教習内容

教習期間 2023年6月7日～7月4日
教習車両 静岡200か821・246・821・874・955・875・479

安全対策室 NO.1

運転者に対して行う 一般的な指導及び監督
Ⅰ（バスを運転する場合の心構え）Ⅱ（バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守）Ⅲ（バスの構造上の特性）Ⅳ（乗車中の乗客の安全確保）Ⅴ（乗客の乗降する時の安全確保）
Ⅵ（運行経路と交通状況の把握）Ⅶ（危険の予測及び回避・緊急時の対応）Ⅷ（運転適応に応じた安全運転）Ⅸ（交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法）
Ⅹ（健康管理の重要性）Ⅺ（安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法）Ⅻ（ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導）ⅩⅢ（ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有）

教習日	時間	概 要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2023年6月9日（金）	7：50～8：10	日常点検・出発点呼 7：50 ～ 8：10	ミラー死角・右左折時交差点一時停止・運行経路確認 指差確認呼称・道幅に合わせた運転	Ⅰ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ Ⅵ、Ⅶ、Ⅸ	91キロ	2:55	大型	静岡200 821
	8：10～16：00	青葉～六合～島田消防署～若松町～六合～青葉～谷稲葉～R1～掛川（営）・浜岡（営）～吉田～大井川～車庫 9：35 ～ 11：05 14：10 ～ 15：35	ハンドル操作・右左折時の操作・信号の見極め 内輪差・オーバーハング・車線変更					
	16：00～16：30	終業点検・帰着点呼 16：00 ～ 16：30	滑らかな発進停止・運転席周辺の環境整備 踏切通過操作					
2023年6月12日（月）	9：00～9：20	日常点検・出発点呼 9：00 ～ 9：20	指差確認呼称・ハンドル操作 クラッチ操作・運行経路確認・シフトダウン操作	Ⅰ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ Ⅵ、Ⅶ、Ⅸ	110キロ	3:04	大型	静岡200 246
	9：20～16：30	富士道の駅～富士東～千本松～三津～長岡～大仁・富士道の駅～R1～清水IC前～R1～谷稲葉～藤枝公園～車庫 9：20 ～ 10：47 14：20 ～ 16：14	交差点右左折時一時停止・ハンドル操作・ブレーキ操作 運行経路確認・速度に合わせたシフトチェンジ					
	16：30～16：50	終業点検・帰着点呼 16：30 ～ 16：50	バスの特性に合わせた運転・走行中の運転への集中					
2023年6月18日（日）	8：45～9：00	日常点検・出発点呼 8：45 ～ 9：00	坂道発進・速度に合わせたシフトチェンジ、指差確認呼称 下り坂チェンジ二・三足の使用と排気ブレーキの併用の指導	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅴ、Ⅵ、Ⅶ、Ⅶ Ⅷ、Ⅹ、Ⅸ	237キロ	5:01	大型	静岡200 821
	9：00～15：46	車庫～沼津SA～御殿場IC～須走～あざみライン～五合目～須走～十里木～新富士IC～清水PA～車庫 9：00 ～ 12：37 13：30 ～ 15：46	坂道発進・速度に合わせたシフトチェンジ、 山間部での内輪差の操作					
	15：46～16：10	終業点検・帰着点呼 15：46 ～ 16：10	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行 インターSA流入流出					
2023年6月20日（火）	13：15～13：35	日常点検・出発点呼 13：15 ～ 13：35	指差確認呼称・右左折時徐行一時停止・運行経路確認	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅵ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	106キロ	3:04	大型	静岡200 874
	13：35～20：55	潮見峠～R23～～R259～田原～R42～潮見峠・浜岡～R150～相良～車庫 15：25～16：18 16：40～17：38 17：55 ～ 19：24	夜間教習・ハイビーム・夜間街路樹注視・先急ぎしない 交差点右左折時自転車注視・走行中の運転への集中					
	20：55～21：15	終業点検・帰着点呼 20：55 ～ 21：15	蒸発現状への注意					
2023年6月21日（水）	7：45～8：05	日常点検・出発点呼 7：45 ～ 8：05	運行経路確認・狭隘道路走行・右左折時の操作	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅵ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	134キロ	3:12	大型	静岡200 955
	8：05～15：40	富沢～富沢IC～六郷IC～R52～増穂・富沢～R52～小島～R1～岡部～車庫 10：20 ～ 11：47 13：55 ～ 15：40	ハンドル操作・山間部での内輪差の操作 坂道発進・速度に合わせたシフトチェンジ					
	15：40～16：00	終業点検・帰着点呼 15：40 ～ 16：00	バスの特性に合わせた運転・山間部シフトダウン操作					
2023年6月25日（日）	8：20～8：40	日常点検・出発点呼 8：20 ～ 8：40	ミラー死角・右左折時交差点一時停止・運行経路確認 指差確認呼称・道幅に合わせた運転	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ Ⅵ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ Ⅹ	129キロ	3:54	大型	静岡200 955
	8：40～14：47	車庫～はばたき橋～吉田～静岡空港～御前崎～浜岡～平川～掛川（営）～東山～金谷～旧R1～車庫 8：40 ～ 11：31 13：20 ～ 14：47	内輪差・オーバーハング・車線変更 指差確認呼称・右左折時徐行一時停止・運行経路確認					
	14：50～15：10	終業点検・帰着点呼 14：50 ～ 15：10	クラッチ操作					

NO.1 実技総時間 807キロ 21:10

教習内容

X（健康管理の重要性）XI（安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法）XII（ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導）XIII（ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有）

NO.2

NO.1・2 実技総時間	947キ口	24:39
--------------	-------	-------

実技教習実施表 20時間以上
教習生 ■■ ■■ ◇◇歳
教官 安全対策室 ■■■■
教習場所 本社会議室・商談室
社員番号 ◇◇◇◇◇◇
教習内容

教習期間 2023年7月11日～7月23日
教習車両 静岡200か438・879・478・1031・1063

安全対策室 NO.1

運転者に対して行う 一般的な指導及び監督
I (バスを運転する場合の心構え) II (バス運行の安全及び旅客の安全確保を遵守) III (バスの構造上の特性) IV (乗車中の乗客の安全確保) V (乗客の乗降する時の安全確保)
VI (運行経路と交通状況の把握) VII (危険の予測及び回避・緊急時の対応) VIII (運転適性に応じた安全運転) IX (交通事故に関わる生理的、心理的要因対処法)
X (健康管理の重要性) XI (安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法) XII (ドラレコの活用で乗務員の安全運転を指導) XIII (ドラレコ映像でヒヤリハット体験の共有)

教習日	時間	概 要	実施項目	指導13項目	走行キロ	ハンドル時間	車種	車両番号
2023年7月11日 (火)	9:00～9:20	日常点検・出発点呼 9:00 ～ 9:20	ミラー死角・右左折時交差点一時停止・運行経路確認 指差確認呼称・道幅に合わせた運転・右左折時の操作	I、II、III、IV V、VI、VII、IX	162キロ	5:04	大型	静岡200 438
	9:20～16:10	車庫～R150号～御前崎～静岡空港～金谷～旧R1号～内容IC～千代田IC～日本平～駒越～R150号～車庫 9:20 ～ 11:44 12:55 ～ 16:15	ハンドル操作・クラッチ操作・ブレーキ操作 信号の見極め・内輪差・オーバーハング・車線変更					
	16:10～16:30	終業点検・帰着点呼 16:10 ～ 16:30	滑らかな発進停止・運転席周辺の環境整備・後退操作手順 路切通過操作・山間部での内輪差の操作					
2023年7月14日 (金)	8:55～9:15	日常点検・出発点呼 8:55 ～ 9:25	坂道発進・速度に合わせたシフトチェンジ、指差確認呼称 下り坂チェンジ三足の使用と排気ブレーキの併用の指導	I、III、IV、V VI、VII、IX	200キロ	5:36	大型	静岡200 879
	9:15～16:20	車庫～R150号～袖師～R1BP～富士川～富士宮～富士山五合目～富士宮～松野～富士川SA～焼津IC～車庫 9:15 ～ 12:40 13:36 ～ 16:20	坂道発進・速度に合わせたシフトチェンジ、 山間部での内輪差の操作・後退操作手順					
	16:20～16:40	終業点検・帰着点呼 16:20 ～ 16:40	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行 インターSA流入流出					
2023年7月19日 (木)	9:00～9:20	日常点検・出発点呼 9:00 ～ 9:20	坂道発進・速度に合わせたシフトチェンジ、指差確認呼称 右左折時徐行一時停止・運行経路確認・狭隘道路走行	I、II、III、IV V、VI、VII、VIII IX、X、XI	169キロ	5:14	大型	静岡200 478
	9:00～16:10	車庫～焼津IC～掛川IC～エコパ～横須賀～大東～菊川～掛川 (宮) ～千浜～浜岡～菊川～東山～旧R1～車庫 9:00 ～ 11:49 12:53 ～ 16:07	内輪差・オーバーハング・車線変更・後退操作手順 山間部での内輪差の操作・車線逸脱装置					
	16:10～16:30	終業点検・帰着点呼 16:10 ～ 16:30	ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行 インターSA流入流出					
2023年7月20日 (火)	12:30～12:50	日常点検・出発点呼 12:30 ～ 12:50	指差確認呼称・右左折時徐行一時停止・運行経路確認 ETCゲート・車間距離・車線変更・定足走行・	I、II、III、IV V、VI、VII、VIII IX、X、XI	110キロ	5:35	大型	静岡200 1031
	12:50～19:45	車庫～東名裾野IC～十里木～富士川～R1BP～三保～日本平～駒越～R150～南安部～東新田～R150～小川～車庫 12:50 ～ 17:26 18:00 ～ 19:41	夜間教習・ハイビーム・夜間街路樹注視・先急ぎしない 交差点右左折時自転車注視・走行中の運転への集中					
	19:45～20:05	終業点検・帰着点呼 19:45 ～ 20:05	蒸発現状への注意・車線逸脱装置・後退操作手順 バスの特性に合わせた運転・山間部シフトダウン操作					
2023年7月23日 (日)	12:30～12:45	日常点検・出発点呼 12:30 ～ 12:45	路上検定試験 検定後の指導	I、II、III、IV VI、VII、VIII、IX XI	72キロ	2:08	大型	静岡200 1063
	12:45～15:05	車庫～焼津IC～清水IC～大曲～日本平～東豊田～中島～車庫 12:45 ～ 13:45 13:56 ～ 15:04						
	15:05～15:20	終業点検・帰着点呼 15:05 ～ 15:20						

NO.1 実技総時間 713キロ 23:37